

小谷村 村勢要覽資料集

令和5年6月





村 章



村 花



otari

村 木

村 章

村章は小谷村のかしら文字の「オ」を図案化し、雄大な山と清流の川を形どり、円は村民の和・団結・協調を意味し、未来に向かって限りなく発展する姿を象徴する。

昭和43年9月3日 制定

村 旗

村章の白色は、小谷村の雪と清潔な村民性をあらわし、地色のみどりは小谷村の林野の自然の色をしめし、未来に発展する希望の色を象徴する。

昭和43年11月1日 制定

小谷村村民憲章

- 一、清き流れの姫川を守り
緑ゆたかな山々を愛しましょう
- 一、ふる里の民俗文化を継承し
より高い伝統を創りましょう
- 一、あたたかい家庭をつくりみんなで助け合って
健全で明るい村を築きましょう
- 一、勤労に励み知恵と力を出し合って
豊かな産業を育てましょう
- 一、広く視野を養い厳しい自然に打克って
輝く未来を拓きましょう

昭和53年10月28日 制定

村 花（大山ざくら）

村内各地に古くから自生し、長い冬を耐え春を迎える村人に親しまれ愛されてきたこの高木の桜は、耐雪性に富み、将来に向け植樹も容易である。

花は大きく、色は赤味が強く鮮やかで、残雪の早春に気高く爛漫と咲く様は限りない発展を願う村のシンボルにふさわしい。

昭和63年7月13日 指定

村 木（ぶな）

白い木肌、新緑と黄葉が魅力的な木で、村内各所に古くから自生し、深山の風雪に負けることなく高く生い茂る姿は、力強い生命力が感じられる。

水を蓄え、国土を守る自然の営みの根幹をなすぶなの森は、豊かな自然の象徴として、村の発展をこの森の姿に重ね、末永く愛し守り継ぐ。

平成20年9月17日 指定

CONTENTS

■位置・地勢……………	5
〈位置・面積〉	
■気象……………	6
■沿革……………	6
■行政……………	7
■議会……………	8
■消防……………	9
■選挙……………	10
■財政……………	11
■人口……………	14
■産業・経済・建設……………	17
〈農林業・商工業・観光・建設〉	
■生活環境……………	21
〈上下水道・治安〉	
■福祉・保健衛生……………	23
〈保育園・社会就労センター・国民健康保険・後期高齢者医療保険〉	
■教育・文化……………	26
〈学校教育・社会教育・文化財〉	
■村のあゆみ……………	30
■官公庁一覧……………	48

【表紙写真：初春の梅池自然園】

自然



雨飾山と鎌池



稗田山



大系線

中部山岳、妙高戸隠連山、二つの国立公園に抱かれ、中央を流れる姫川。小谷村の美しい自然は人々の心を癒します。



白馬大池



大網冬景色



温泉

小谷村に存在する数々の名湯。
そのどれもが様々な効能で人々の心
と体に癒しを与えてくれます。

小谷温泉	小谷温泉奥の湯	奉納温泉
姫川温泉	雨飾高原露天風呂	湯原温泉
深山温泉	下里瀬温泉	来馬温泉
柵池高原	白馬乗鞍高原	奥白馬温泉

祭り

地域の伝統の象徴である
祭りにはそれぞれに
特徴があり、人々に活
気を与えてくれます。

大宮諏訪神社例祭
塩の道祭り

大網火祭り
深原 花灯籠祭り

千国諏訪神社例祭



特産品



小谷村に古くから伝わる食文化や伝統文化、山村
の小谷村での生活が生み出した特産品。
集落やグループでの意欲のある取り組みにより、
小谷村の特産品は日々進化を続けています。

日本酒 ぼろ織り 雪中キャベツ ちゃのこ
蕎麦 わら細工 漬け物 小谷野豚 他

位置・地勢

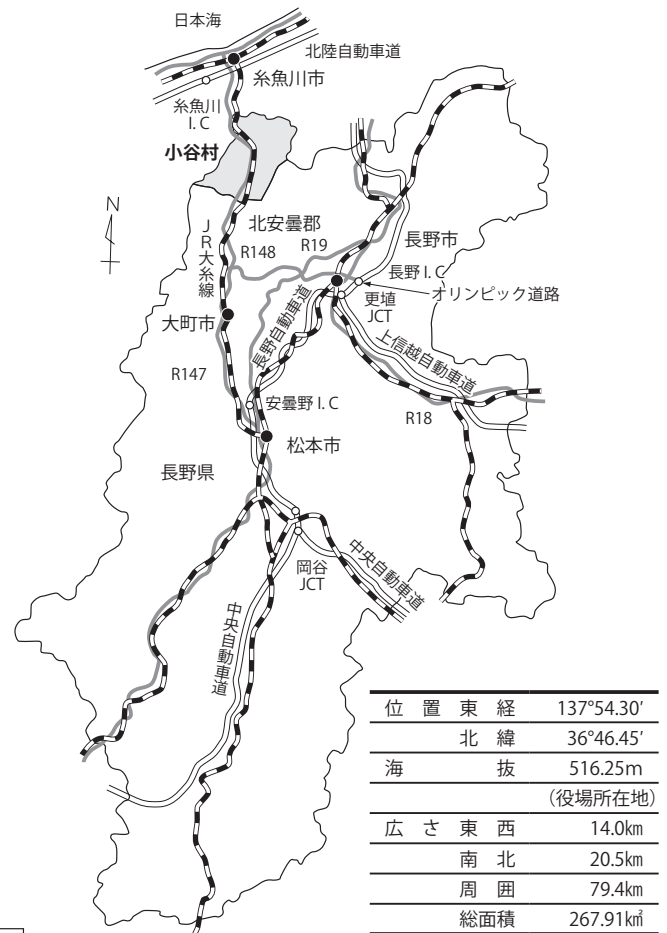
小谷村は、長野県の最西北部に位置し、東は東山から天狗原に連なる稜線をもって長野市と新潟県妙高市に接し、西は白馬連邦を境として新潟県に接し、南は白馬村、北は糸魚川市に接しています。

村の面積は267.91平方キロメートルで、東西14キロメートル、南北20.5キロメートルに及んでいます。村の中央を日本海に北流する姫川が流れ、これを底辺に標高1,600～2,800メートルの高山が連なり、これに囲まれた急峻な峡谷型の地形となっています。

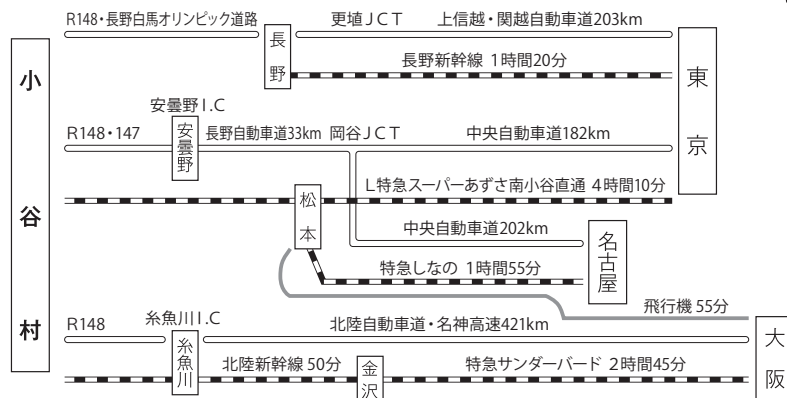
この姫川に沿って縦断する糸魚川静岡地質構造線により、もろくて弱い地質地帯が広範囲に及んでいます。東側は地味は豊かですが地勢がぜい弱で、西側は比較的緩斜面が続くため高原的景観を有し、良質なスキーゲレンデが作られています。

村の面積の86パーセントを森林が占め、耕地はわずかに1.6パーセントと少なく、姫川とその支流の中谷川、土谷川に沿って53の集落が散在しています。村の中央を、姫川に沿ってJR大糸線と国道148号が村の中央を走り、重要な交通機関となっています。

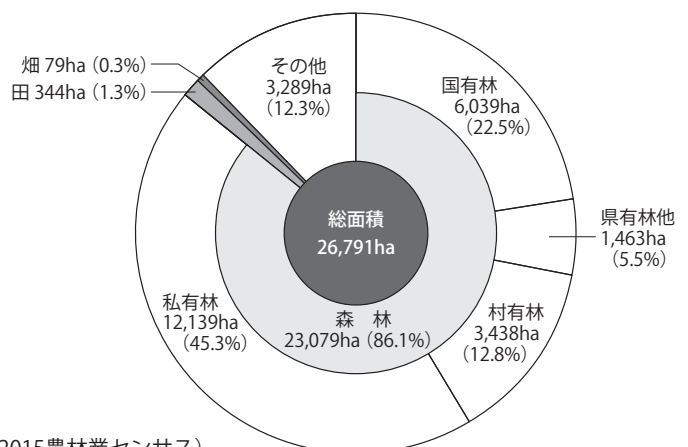
小谷村位置図



主要都市への所要時間



面積（地目別分類）



(資料：2015農林業センサス)

気 象

令和3年月別気象

単位:気温(℃)、降水量(mm)、最深積雪量(cm)

月 別	気 温		降 水 量	最 深 積 雪 量
	最高	最低		
1月	8.5	-10.6	202	187
2月	14.3	-9.3	176	188
3月	20.3	-3.1	108	172
4月	22.4	-3.3	136.5	-
5月	28.2	2.4	198.5	-
6月	32.6	7.6	199	-
7月	34.9	17.8	147.5	-
8月	36.8	17.4	321	-
9月	28.4	11.3	140.5	-
10月	26.9	1.4	88	-
11月	18.1	-3.2	97	-
12月	13.0	-11.2	287.5	104

(資料:建設係)

年次別気象

単位:気温(℃)、降水量(mm)、最深積雪量(cm)

年次	気 温		降 水 量	最 深 積 雪 量	天 気 日 数			
	最高	最低			晴れ	くもり	雨	雪
12	33.0	-11.0	1,382	206	205	95	34	31
13	36.0	-12.0	1,353	174	201	82	40	42
14	36.9	-11.8	1,961	177	149	114	64	38
15	35.2	-12.7	1,904	171	165	107	62	31
16	38.0	-9.6	2,035	177	190	75	66	35
17	34.2	-10.9	2,174	222	190	89	45	42
18	37.8	-13.4	2,107	222	170	90	80	24
19	34.4	-9.2	1,560	71	199	65	79	22
20	37.2	-10.7	1,192	147	186	51	103	26
21	33.4	-10.8	1,369	115	185	67	85	28
22	36.8	-12.2	1,603	182	156	90	90	29
23	33.8	-10.5	1,559	188	151	92	88	34
24	35.0	-10.0	1,113	216	187	91	47	41
25	36.0	-9.0	1,058	157	203	73	57	32
26	36.0	-9.0	867	225	197	80	47	41
27	36.0	-8.0	544	90	177	94	57	37
28	36.0	-10.0	815	170	181	114	40	31
29	32.0	-8.0	2,482	285	-	-	-	-
30	33.0	-10.0	1,877	150	-	-	-	-
令和元年	33.0	-9.0	2,090	168	-	-	-	-
2	30.0	-11.0	2,061	140	-	-	-	-
3	37.0	-14.5	2,061	194	-	-	-	-

※平成26～28年、冬季降水量のデータなし

(資料:建設係)

※平成29年以降、天気日数データなし

沿 革

❀ 小谷村小史

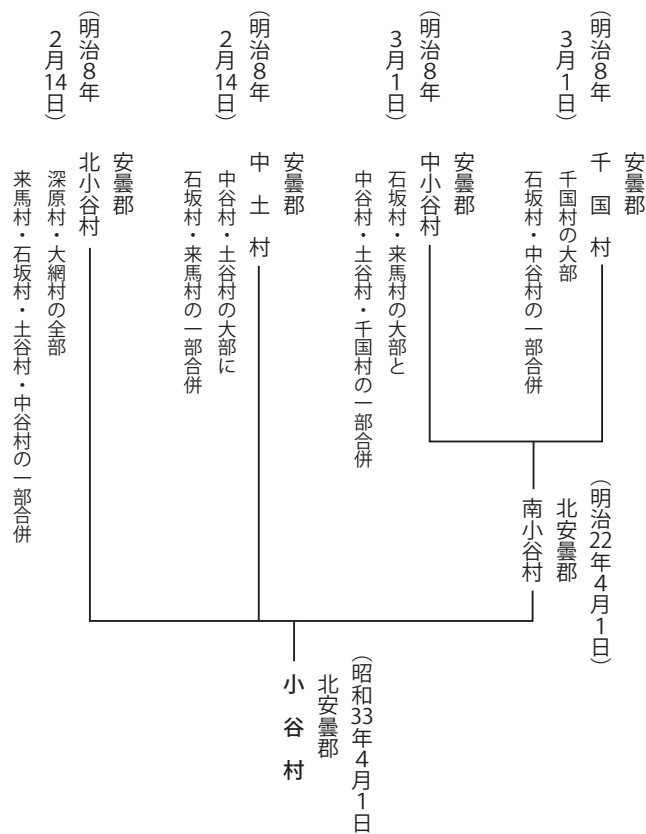
小谷村に縄文時代から人々が住みついていたことは、村内各所から発掘された遺跡や石器などによってわかりますが、“おたり”という地名が初めて文書に出てくるのは、建久元年(1190年)12月に出された六条院の書状で、それには「於他里」と万葉がなで書かれています。“おたり”の語源は、当時、麻の産地であったため「麻垂」から生じたものではないかといわれていますが、まだはっきりとはわかっていません。なお、「小谷」と書かれるようになったのは鎌倉時代の中期からのことです。

また同じ文書から、平安時代末ころの小谷は“千国庄”と呼ばれ、白河上皇の内親王六条院領であったことがわかっています。

戦国時代、この地は仁科郷矢原庄に属し、豪族仁科氏の支族、飯森十郎盛春が平倉城をかまえて守領したものであり、武田信玄勢攻略のときの小谷五人衆の行動や落城、盛春討死の話が今に伝えられています。

徳川時代の小谷は松本藩に属し、小谷五人衆らの庄屋によって治められましたが、明治に入ると松本県、筑摩県を経て長野県に属しました。

明治22年、千国村と中小谷村が合併、南小谷村となり、以来この地方は中土村、北小谷村を合わせ、小谷3ヵ村と通称されました。そして、昭和33年4月1日、南小谷村、中土村、北小谷村が合併、小谷村が発足し、新しい歴史がスタートしました。



歴代村長

順位	氏名	就任年月日	退任年月日
職務執行 初代	斎藤 佐津夫	昭和33. 4. 1	昭和33. 4. 28
2	〃	35. 5. 5	37. 4. 22
3	〃	37. 4. 29	41. 4. 28
4	西澤 都 備	41. 4. 29	43.11.19
5	斎藤 鹿 人	43.12.22	47.12.21
6	〃	47.12.22	51.12.21
7	〃	51.12.22	54. 3. 10
8	竹田 保 二	54. 4. 22	58. 4. 21
9	〃	58. 4. 24	62. 4. 23
10	〃	62. 4. 26	平成 3. 4. 25
11	郷津 久 男	平成 3. 4. 26	7. 4. 25
12	〃	7. 4. 26	11. 4. 25
13	〃	11. 4. 26	15. 4. 25
14	小林 三 郎	15. 4. 27	19. 4. 25
15	〃	19. 4. 26	23. 4. 26
16	松本 久 志	23. 4. 27	27. 4. 26
17	〃	27. 4. 27	31. 4. 26
18	中村 義 明	31. 4. 27	在職中

歴代助役（副村長）

順位	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	山地 佳 年	昭和34. 7. 1	昭和38. 6. 30
2	淀 股 栄	42. 3. 3	43.12.15
3	中川 勇 貴	45. 4. 1	49. 3. 31
4	〃	49. 4. 1	53. 3. 31
5	竹田 保 二	53. 4. 1	54. 4. 7
6	元村 久 夫	54. 7. 1	58. 6. 30
7	〃	58. 7. 1	62. 6. 30
8	鷺澤 正 彦	62. 7. 1	平成 3. 1. 8
9	杉山 寿 二	平成 3. 7. 1	7. 6. 30
10	〃	7. 7. 1	11. 6. 30
11	〃	11. 7. 1	15. 6. 30
12	千国 富 司	15. 7. 1	19. 6. 30
13	相澤 保 二	平成19.4.1から副村長に 19. 7. 1	23. 6. 30
14	荻澤 隆	23. 7. 1	27. 6. 30
15	〃	27. 7. 1	31. 1. 31
16	風間 真 二	令和元. 6. 21	3. 3. 31
17	上川 喜 一	3. 4. 1	在職中

歴代収入役

順位	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	北澤 勝	昭和34. 7. 1	昭和38. 6. 30
2	内山 惇	39. 8. 12	40. 4. 15
3	竹田 保 二	40.12.22	44.12.21
4	〃	44.12.22	48.12.21
5	〃	48.12.22	53. 3. 31
6	中村 誠	53. 4. 1	57. 3. 31
7	諸角 宣 司	57. 4. 1	61. 3. 31
8	〃	61. 4. 1	平成 2. 3. 31
9	杉山 寿 二	平成 2. 4. 1	3. 6. 30
10	小林 三 郎	3. 7. 1	7. 6. 30
11	〃	7. 7. 1	11. 6. 30
12	〃	11. 7. 1	15. 3. 31

※平成15年3月末日をもって廃止

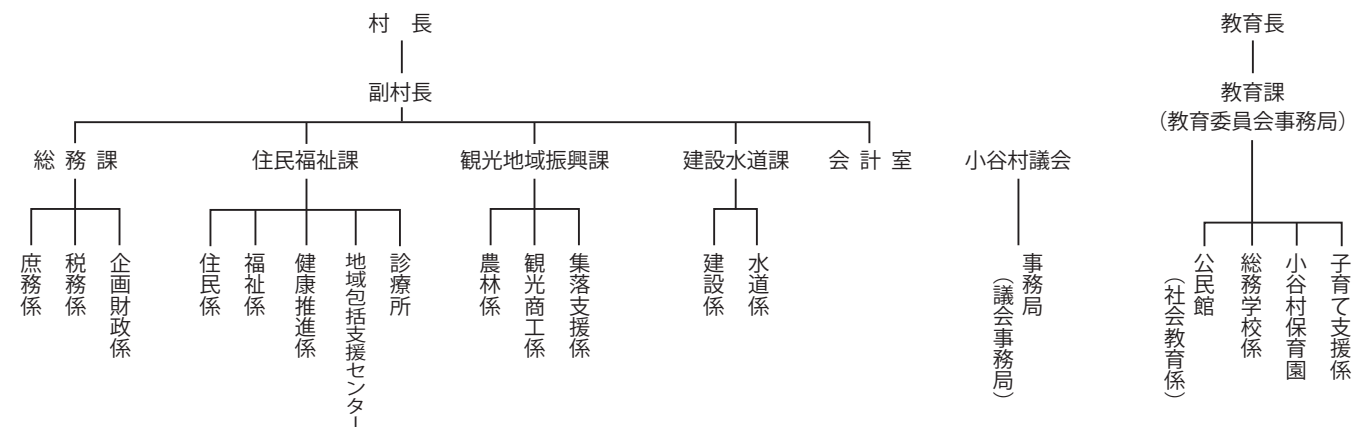
歴代教育長

順位	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	竹田 幸 男	昭和33. 4. 1	昭和41. 5. 30
2	山本 直 作	41. 6. 20	45. 4. 10
3	太田 重 信	45. 6. 20	53. 6. 19
4	元村 久 夫	53. 7. 1	54. 6. 26
5	渋谷 力	54. 7. 1	61. 6. 30
6	鷺澤 正 彦	61. 7. 1	62. 6. 30
7	北村 侖 嗣	62. 7. 1	平成 6. 6. 30
8	細野 一 男	平成 6. 7. 1	14. 6. 30
9	宮澤 祐 一	14. 7. 1	18. 6. 30
10	中島 幸 人	18. 7. 1	22. 3. 31
11	細井 仁	22. 4. 1	27. 3. 31
12	山田 光 美	27. 4. 1	令和 3. 3. 31
13	関 芳 明	令和 3. 4. 1	在職中

地域指定一覧

過疎 過疎地域
 辺地 辺地及び準辺地を有する村
 振興 振興山村
 豪雪 特別豪雪地域
 特定農 特定農山村地域
 広域 北アルプス連携自立圏

行政機構図



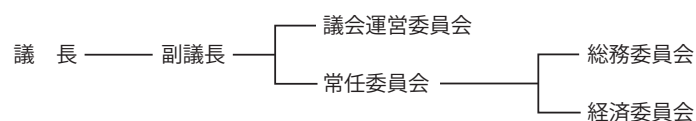
歴代議会議長

代	氏 名	就任年月	退任年月
初代	西 澤 都 備	昭和33. 5	昭和37. 4
2	横 川 寛 一	37. 5	40. 8
3	山 田 国 貞	40. 8	41. 5
4	松 澤 玖 二	41. 5	43. 5
5	伊 藤 昇	43. 5	45. 5
6	山 本 直 作	45. 5	47. 3
7	渋谷 篤 男	47. 3	53. 5
8	竹 田 孝 司	53. 5	54. 5
9	相 澤 由 二	54. 5	56. 4
10	中 村 節 三	56. 4	59. 6
11	小 林 守 男	59. 6	61. 5
12	曾根原 正 晴	61. 5	63. 5
13	松 澤 嘉 忠	63. 5	平成 2. 5
14	中 村 誠 朗	平成 2. 5	4. 5
15	石 川 智 朗	4. 5	6. 5
16	小 林 守 男	6. 5	10. 5
17	西 神 正 文	10. 5	12. 5
18	北 村 正 正	12. 5	14. 5
19	中 村 勲	14. 5	18. 5
20	相 澤 誠 男	18. 5	20. 5
21	北 村 利 幸	20. 5	24. 5
22	宮 澤 治 男	24. 5	26. 5
23	北 村 利 幸	26. 5	30. 5
24	宮 澤 正 廣	30. 5	令和 2. 5
25	北 村 利 幸	令和 2. 5	4. 5
26	吉 澤 学	4. 5	在職中

歴代議会副議長

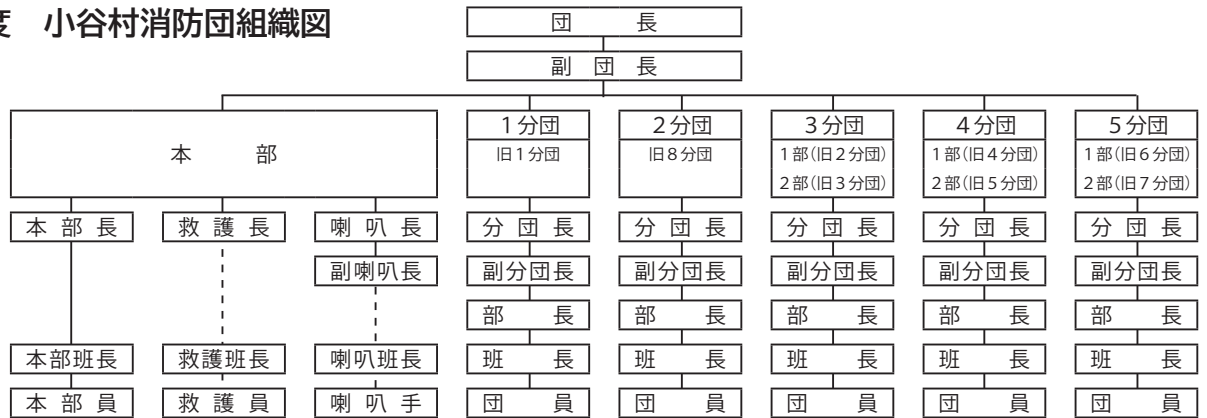
代	氏 名	就任年月	退任年月
初代	山 田 国 貞	昭和33. 5	昭和37. 4
2	小 倉 朝次郎	37. 5	39. 7
3	宮 澤 甲子郎	39. 7	41. 5
4	伊 藤 昇	41. 5	43. 5
5	内 山 東	43. 5	45. 5
6	渋谷 篤 男	45. 5	47. 3
7	竹 田 孝 司	47. 3	49. 5
8	斉 藤 市 郎	49. 5	52. 2
9	宮 澤 利 忠	52. 2	53. 5
10	相 澤 由 二	53. 5	54. 5
11	中 村 節 三	54. 5	56. 5
12	小 林 守 男	56. 5	59. 5
13	丸 山 勝	59. 6	61. 5
14	山 田 尚 二	61. 5	63. 5
15	中 村 誠 朗	63. 5	平成 2. 5
16	太 田 清 輝	平成 2. 5	4. 5
17	松 澤 宗 洋	4. 5	6. 5
18	今 井 力	6. 5	8. 5
19	西 神 正 文	8. 5	10. 5
20	栗 田 誠 男	10. 5	12. 5
21	千 国 明 男	12. 5	14. 5
22	石 川 善 浩	14. 5	16. 6
23	相 澤 誠 男	16. 6	18. 5
24	北 村 利 幸	18. 5	20. 5
25	原 俊 司	20. 5	22. 5
26	宮 澤 治 男	22. 5	24. 5
27	藤 原 賢 司	24. 5	26. 5
28	太 田 武 彦	26. 5	28. 5
29	横 澤 かつ子	28. 5	30. 5
30	猪 股 充 拓	30. 5	令和 4. 5
31	柴 田 友 造	令和 4. 5	在職中

村議会機構図



消 防

令和4年度 小谷村消防団組織図



小谷村消防団歴代団長名簿

代	年 度	氏 名	出身地区
初代	昭和33～36	松 澤 義 実	上 手 村
2	37～38	松 澤 利 作	来 馬
3	38～41	猪 又 恒 雄	来 馬
4	42～44	小 澤 清 志	上 手 村
5	45～46	栗 田 義 男	下 里 瀬
6	47～50	山 田 昭 治	曾 田
7	51～51	伊 藤 和 夫	太 田
8	51～54	相 澤 恭 平	南 雨 中
9	55～56	今 井 力	網
10	57～60	太 田 喜八郎	北 野
11	61～平成元	栗 田 誠 勲	梅 池 北
12	平成 2～ 3	中 村 敬 夫	塩 坂
13	4～ 5	松 澤 敬 夫	上 手 村
14	6～ 7	平 田 優 司	梅 池 南
15	8～ 9	原 俊 司	大 網
16	10～11	太 田 良 忠	峯・立屋
17	12～13	荻 澤 洋 平	南 雨 中
18	14～15	今 井 頌 治	下 寺
19	16～17	松 澤 義 和	上 手 村
20	18～19	郷 津 健 一	下 里 瀬
21	20～21	松 澤 彰 一	島・塩坂
22	22～23	相 澤 尚 平	南 雨 中
23	24～25	伊 藤 浩 幸	千 国
24	26～27	太 田 直 幸	梅 池 北
25	28～29	小 林 正 男	月 岡
26	30～令和元	片 山 真 夫	峯・立屋
27	令和 2～ 3	深 澤 憲 夫	梅 池 北
28	4～ 5	深 澤 健 悟	川 内

火災の発生状況

単位：焼失面積(ha)・建物 (㎡)、損害額 (千円)

年	区 分	総 数	建 物				山 林	そ の 他	焼失面積		損 害 額
			全 焼	半 焼	部分 焼	計			建 物	そ の 他 林	
平成3		1	1			1			175		5,001
4		2			2	2			2		24
5		2			1	1		1	87		4,606
6		0				0					0
7		0				0					0
8		0				0					0
9		2	1	1		2			436		41,149
10		7	1	1	1	3		(轉合)4	132		9,147
11		3	2		1	3			258		15,378
12		0	1	1	(ぼや)1	0			654		44,093
13		2	1			1		1	301		3,817
14		2				0		2			375
15		1			1	1			2		4
16		0				0					0
17		4	2			2		2	19		3,352
18		0				0					0
19		0				0					0
20		4	1	1	1	3		1	301		12,774
21		1				0	1			0.47	259
22		1				0	1			3.2	0
23		0			(ぼや)1	0			0		0
24		1			(ぼや)1	1					8
25		2	1			1		1	78	1.08	7,322
26		3			(ぼや)3	3			234		29,355
27		1				0	1			0.02	
28		1	1			1			325		10,826
29		3				0		3		0.04	0
30		1				0		1		0.01	0
令和元		3	3			3			246		2,611
2		3	1			1	2		100	1.23	3,454
3		2	1			1	1		64	0.28	1,464

(資料：消防年報)

消防団と施設の状況

(令和4年4月1日現在)

区 分	消 防 団 員 数							自 動 車	消 防 ポンプ	積 載 車
	正 副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	総 数			
総数	3	8	6	9	37	169	232	3	36	7
本部	3	3	1	0	2	9	18		2	
1		1	1	2	5	32	41	1	2	1
2		1	1	2	5	33	42	1	2	1
3		1	1	2	10	49	63	1	11	1
4		1	1	2	8	21	33		10	2
5		1	1	1	7	25	35		9	2

(資料：総務課)

選挙

各選挙の執行状況

単位：投票率（％）

選挙名	執行年月日	当日の有権者数			投票者数			投票率		
		総数	男	女	総数	男	女	全体	男	女
小谷村議会議員選挙	平成 6. 4.24	3,519	1,745	1,774	3,242	1,597	1,645	92.13	91.52	92.73
農業委員会委員選挙	6. 5.15				無	投	票			
県議会議員選挙	7. 4. 9	3,482	1,726	1,756	2,889	1,430	1,459	82.97	82.85	83.97
小谷村長選挙	7. 4.23				無	投	票			
参議院議員選挙	7. 7.23	3,521	1,747	1,774	2,415	1,204	1,211	68.56	68.92	68.26
県知事選挙	8.10.20	3,428	1,719	1,709	2,652	1,306	1,346	77.36	75.97	78.76
衆議院議員選挙	8.10.20	3,464	1,734	1,730	2,658	1,309	1,349	76.73	75.49	77.98
農業委員会委員選挙	9. 5.11				無	投	票			
小谷村議会議員一般選挙	10. 4.26				無	投	票			
参議員議員通常選挙	10. 7.12	3,433	1,724	1,709	2,534	1,239	1,295	73.81	71.87	75.78
県議会議員選挙	11. 4.25				無	投	票			
小谷村長選挙	11. 4.11				無	投	票			
参議院議員補欠選挙	11.10.17	3,379	1,679	1,703	2,161	1,069	1,092	63.95	63.78	64.12
農業委員会委員選挙	12. 5.11				無	投	票			
衆議院議員総選挙	12. 6.25	3,348	1,652	1,696	2,547	1,262	1,285	76.08	76.35	75.77
県知事選挙	12.10.15	3,428	1,719	1,709	2,652	1,306	1,346	77.36	75.97	78.76
参議院議員選挙	13. 7.29	3,310	1,623	1,687	2,361	1,166	1,195	71.84	70.84	71.33
小谷村議会議員一般選挙	14. 4.21				無	投	票			
県知事選挙	14. 9. 1	3,246	1,597	1,649	2,656	1,279	1,377	81.82	80.09	83.51
県議会議員選挙	15. 4.13	3,199	1,565	1,634	2,335	1,131	1,204	72.99	72.27	73.68
小谷村長選挙	15. 4.27				無	投	票			
農業委員会委員選挙	15. 5.11				無	投	票			
衆議院議員総選挙	15.11. 9	3,223	1,572	1,651	2,425	1,177	1,248	75.24	74.87	75.59
参議院議員選挙	16. 7.11	3,175	1,554	1,621	2,306	1,118	1,188	72.63	71.94	73.29
衆議院議員総選挙	17. 9.11	3,130	1,532	1,598	2,390	1,156	1,234	76.36	75.46	77.22
小谷村議会議員一般選挙	18. 4.23	3,069	1,497	1,572	2,615	1,261	1,354	85.21	84.24	86.13
農業委員会委員選挙	18. 5.14				無	投	票			
県知事選挙	18. 8. 6	3,061	1,492	1,569	2,480	1,200	1,280	81.02	80.43	81.58
県議会議員選挙	19. 4.13				無	投	票			
小谷村長選挙	19. 4.22	2,991	1,454	1,537	2,466	1,181	1,285	82.45	81.22	83.60
参議院議員選挙	19. 7.29	3,024	1,466	1,558	2,264	1,103	1,161	74.87	75.24	74.52
農業委員会委員選挙	21. 5.15				無	投	票			
衆議院議員総選挙	21. 8.30	2,900	1,421	1,479	2,297	1,128	1,169	79.21	79.38	79.04
小谷村議会議員一般選挙	22. 4.25	2,819	1,384	1,435	2,386	1,163	1,223	84.64	84.03	85.23
参議院議員選挙	22. 7.11	2,853	1,398	1,455	2,056	1,010	1,046	72.06	72.25	71.89
県知事選挙	22. 8. 8	2,816	1,383	1,433	1,995	971	1,024	70.85	70.21	71.46
県議会議員選挙	23. 4.15				無	投	票			
小谷村長選挙	23. 4.24				無	投	票			
農業委員会委員選挙	24. 5.13				無	投	票			
衆議院議員総選挙	24.12.16	2,715	1,351	1,364	1,916	956	960	70.57	70.76	70.38
参議院議員選挙	25. 7.21	2,695	1,356	1,339	1,815	918	897	67.35	67.70	66.99
小谷村議会議員一般選挙	26. 4.27	2,589	1,300	1,289	2,146	1,050	1,096	82.89	80.77	85.03
県知事選挙	26. 8.10	2,595	1,302	1,293	1,632	796	836	62.89	61.14	64.66
衆議院議員総選挙	26.12.14	2,618	1,306	1,312	1,651	826	825	63.06	63.25	62.88
県議会議員選挙	27. 4.12	2,566	1,291	1,275	1,759	887	872	68.55	68.71	68.39
小谷村長選挙	27. 4.26				無	投	票			
農業委員会委員選挙	27. 5.17				無	投	票			
参議院議員選挙	28. 7.10	2,613	1,321	1,292	1,916	965	951	73.33	73.05	73.61
衆議院議員総選挙	29.10.22	2,536	1,291	1,245	1,762	873	889	69.48	67.62	71.41
小谷村議会議員一般選挙	30. 4.22				無	投	票			
県知事選挙	30. 8. 5	2,477	1,272	1,205	1,566	774	792	63.22	60.85	65.73
県議会議員選挙	31. 4. 7				無	投	票			
小谷村長選挙	31. 4.21	2,423	1,238	1,185	1,928	960	968	79.57	77.54	81.69
小谷村議会議員補欠選挙	31. 4.21				無	投	票			
参議院議員選挙	令和元. 7.21	2,456	1,253	1,203	1,666	831	835	67.83	66.32	69.41
参議院議員補欠選挙	3. 4.25	2,361	1,207	1,154	1,449	719	730	61.37	59.57	63.26
衆議院議員総選挙	3.10.31	2,337	1,194	1,143	1,619	827	791	69.28	69.26	69.20
小谷村議会議員一般選挙	4. 4.24	2,263	1,160	1,103	1,824	919	905	80. 6	79.22	82.05
参議院議員選挙	4. 7.10	2,296	1,178	1,118	1,600	796	804	69.69	67.57	71.91
県知事選挙	4. 8. 7	2,271	1,164	1,107	1,382	669	713	60.85	57.47	64.41

財 政

歳入歳出決算の状況（一般会計）歳入

（単位：千円）

区分	年度	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28
村 税		653,061	612,937	583,488	609,216	594,199	584,286	571,632	577,121	559,984	564,668	583,534	574,018	566,564
地 方 譲 与 税		72,481	79,562	88,909	64,379	62,118	58,246	56,429	55,036	51,371	48,939	46,583	48,637	48,217
利 子 割 交 付 金		3,142	1,810	1,016	1,278	1,217	1,096	1,018	694	540	449	434	353	226
配 当 割 交 付 金		372	558	943	988	353	265	257	389	358	661	1,232	988	699
株式等譲渡所得割交付金		420	901	699	567	125	134	94	122	82	1,118	935	1,015	406
法人事業税交付金		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
地方消費税交付金		57,113	51,991	51,004	47,864	40,986	42,563	42,490	40,256	38,281	37,954	44,901	69,862	59,499
特別地方消費税交付金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
環境性能割交付金		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自動車取得税交付金		28,760	27,014	27,288	26,005	23,312	14,040	12,591	10,533	13,700	13,812	4,977	9,091	8,663
地方特例交付金		7,714	7,622	5,455	1,926	3,409	5,897	6,351	5,806	234	216	144	193	174
地 方 交 付 税		1,694,609	1,740,532	1,756,074	1,751,795	1,849,611	1,812,773	1,969,876	1,947,992	1,943,622	2,031,226	2,126,408	2,283,699	2,141,066
交通安全対策特別交付金		1,061	1,075	1,065	972	855	801	732	695	714	699	671	759	712
分担金及び負担金		34,008	33,366	24,106	21,410	20,661	18,291	15,477	15,586	16,985	25,373	18,237	18,658	19,951
使用料及び手数料		42,994	43,303	41,011	52,507	73,016	73,211	75,851	74,811	78,564	81,836	81,730	78,263	80,273
国 庫 支 出 金		235,530	586,768	166,235	370,604	239,156	837,175	516,584	488,162	214,267	259,575	266,676	673,943	562,262
県 支 出 金		241,344	200,002	175,623	209,479	164,654	382,409	177,691	154,238	181,771	198,217	204,852	286,523	428,845
財 産 収 入		11,374	9,599	15,309	10,522	11,289	20,289	9,868	16,755	15,779	17,048	17,806	12,372	17,030
寄 附 金		2,815	2,789	692	1,967	3,522	1,764	2,305	3,713	4,335	3,814	7,621	209,528	2,762,211
繰 入 金		294,277	286,844	2,598	59,976	40,175	25,048	13,246	55,850	69,693	10,759	47,197	104,351	119,849
繰 越 金		154,641	102,240	80,299	51,276	99,887	122,126	126,269	113,039	87,429	181,460	136,104	245,501	156,586
諸 収 入		146,812	136,685	142,812	139,433	134,778	114,063	102,785	77,188	137,496	91,742	110,757	93,590	102,692
村 債		541,800	1,150,200	685,800	826,510	212,870	972,159	730,844	374,583	477,870	431,192	508,807	596,866	612,515
合 計		4,224,328	5,075,798	3,850,426	4,248,674	3,576,193	5,086,636	4,432,390	4,012,569	3,893,075	4,000,758	4,209,606	5,308,210	7,688,440

区分	年度	平成29	平成30	令和元	令和2	令和3
村 税		560,521	548,434	541,782	508,832	457,695
地 方 譲 与 税		48,342	48,503	52,051	55,766	56,577
利 子 割 交 付 金		393	455	210	201	165
配 当 割 交 付 金		942	771	931	891	1,298
株式等譲渡所得割交付金		1,028	645	539	1,029	1,403
法人事業税交付金		-	-	-	2,236	5,447
地方消費税交付金		59,902	62,486	59,191	71,120	76,137
特別地方消費税交付金		0	0	0	0	0
環境性能割交付金		-	-	1,657	3,314	3,581
自動車取得税交付金		12,440	11,552	6,833	-	-
地方特例交付金		336	471	4,711	2,500	76,308
地 方 交 付 税		2,060,927	2,010,277	1,961,126	1,998,006	2,230,530
交通安全対策特別交付金		678	552	531	636	631
分担金及び負担金		21,612	13,558	18,943	13,982	17,106
使用料及び手数料		73,099	67,294	67,209	69,581	50,487
国 庫 支 出 金		251,033	221,215	189,781	1,065,813	496,107
県 支 出 金		714,615	519,254	162,845	217,212	195,940
財 産 収 入		31,645	27,450	12,145	10,304	28,918
寄 附 金		2,425,938	3,055,944	256,344	322,042	334,308
繰 入 金		391,739	1,381,461	769,485	682,740	387,422
繰 越 金		123,289	106,130	115,604	176,024	177,678
諸 収 入		91,711	99,656	119,690	122,044	104,196
村 債		643,056	355,145	300,519	765,762	419,394
合 計		7,513,246	8,531,253	4,642,127	6,090,035	5,121,328

（資料：決算書）

歳入歳出決算の状況（一般会計）歳出

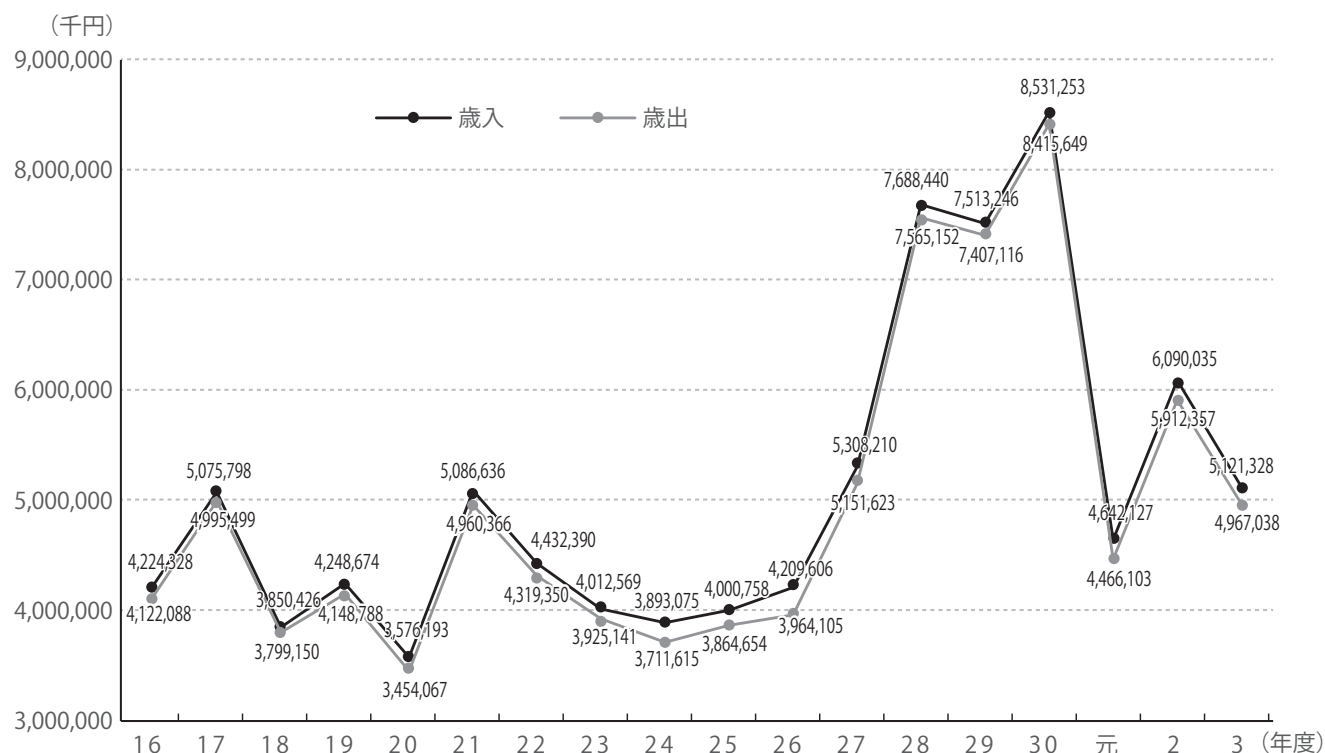
（単位：千円）

区分	年度	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20
議 会 費		64,333	52,801	42,041	38,940	38,893
総 務 費		406,520	302,702	716,817	666,049	525,794
民 生 費		394,682	405,928	409,551	427,156	449,780
衛 生 費		325,492	294,305	296,806	319,274	265,716
農 林 水 産 業 費		325,236	246,715	259,015	349,772	263,829
商 工 業 費		241,418	250,191	246,548	204,369	284,531
土 木 費		475,857	538,568	374,060	475,741	470,854
消 防 費		117,983	134,499	112,153	129,610	130,031
教 育 費		735,839	1,853,062	379,322	699,129	210,069
災 害 復 旧 費		75,199	126,816	160,382	55,625	24,704
公 債 費		959,529	789,912	802,455	783,123	789,868
合 計		4,122,088	4,995,499	3,799,150	4,148,788	3,454,067

区分	年度	平成21	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	令和元	令和2	令和3
議 会 費		38,276	37,489	52,177	44,794	40,236	44,353	48,650	44,596	44,661	42,105	52,813	51,701	49,674
総 務 費		627,686	934,941	560,439	548,115	802,204	416,191	626,716	3,589,748	2,856,614	4,484,449	768,888	1,163,615	1,149,682
民 生 費		1,229,425	778,823	441,173	430,750	382,880	412,383	408,166	442,482	431,602	418,770	458,620	457,132	466,947
衛 生 費		258,083	207,385	265,887	220,702	222,203	244,575	593,026	234,617	466,774	257,742	176,552	235,888	309,585
農 林 水 産 業 費		624,352	234,385	362,599	411,464	437,914	457,310	391,166	398,509	556,216	573,874	493,039	1,203,292	539,331
商 工 業 費		372,376	258,523	269,754	298,537	263,943	332,317	338,157	398,283	390,005	413,894	360,685	921,200	481,136
土 木 費		619,381	651,874	737,186	583,114	504,083	694,384	764,147	742,076	601,948	690,470	863,710	716,636	860,136
消 防 費		102,145	134,462	147,562	174,572	148,254	236,794	276,871	203,962	211,334	177,182	146,236	154,189	114,997
教 育 費		299,708	299,413	286,443	266,932	269,142	292,058	299,476	329,481	445,848	470,938	454,105	386,100	365,753
災 害 復 旧 費		48,930	23,000	25,964	18,701	50,110	69,327	670,525	442,673	679,398	221,775	43,219	25,204	14,214
公 債 費		740,004	759,055	775,957	713,934	743,685	764,413	734,723	738,725	722,716	664,450	648,236	597,400	615,583
合 計		4,960,366	4,319,350	3,925,141	3,711,615	3,864,654	3,964,105	5,151,623	7,565,152	7,407,116	8,415,649	4,466,103	5,912,357	4,967,038

（資料：決算書）

一般会計 歳入・歳出の推移



特別会計決算状況 歳入

(単位：千円)

区分	年度	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21	平成22	平成23	平成24
国民健康保険		386,271	389,878	426,935	485,288	462,750	500,628	483,403	464,042	458,206
国保診療施設		140,233	119,404	96,642	98,167	105,817	101,112	80,687	92,020	93,235
簡易水道事業		125,464	115,695	88,295	152,619	84,225	101,682	94,514	87,832	96,779
老人保健		371,754	397,621	395,075	358,309	38,663	2,179	745	-	-
後期高齢者医療		-	-	-	-	-	-	29,418	30,427	32,826
公共下水道事業		129,802	123,652	120,994	112,666	147,430	94,184	91,576	89,424	84,709
農業集落排水事業		72,332	75,723	79,613	108,587	76,513	76,622	78,365	134,855	80,920
合 計		1,225,856	1,221,973	1,207,554	1,315,636	915,398	876,407	858,708	898,600	846,675

区分	年度	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	令和元	令和2	令和3
国民健康保険		413,743	386,701	436,130	448,371	442,609	337,563	348,486	319,888	327,047
国保診療施設		91,888	90,008	87,375	88,748	97,018	93,696	98,172	89,833	88,169
簡易水道事業		89,713	135,758	229,156	178,384	174,787	112,977	130,731	-	-
老人保健		-	-	-	-	-	-	-	-	-
後期高齢者医療		33,336	34,255	34,632	36,721	39,065	39,972	39,016	38,595	37,187
公共下水道事業		108,649	84,734	86,624	94,816	92,431	98,055	90,378	-	-
農業集落排水事業		80,521	113,842	77,551	76,528	78,935	81,039	76,857	-	-
合 計		817,850	845,298	951,468	923,568	924,845	763,302	783,640	448,316	452,403

(資料：決算書)

特別会計決算状況 歳出

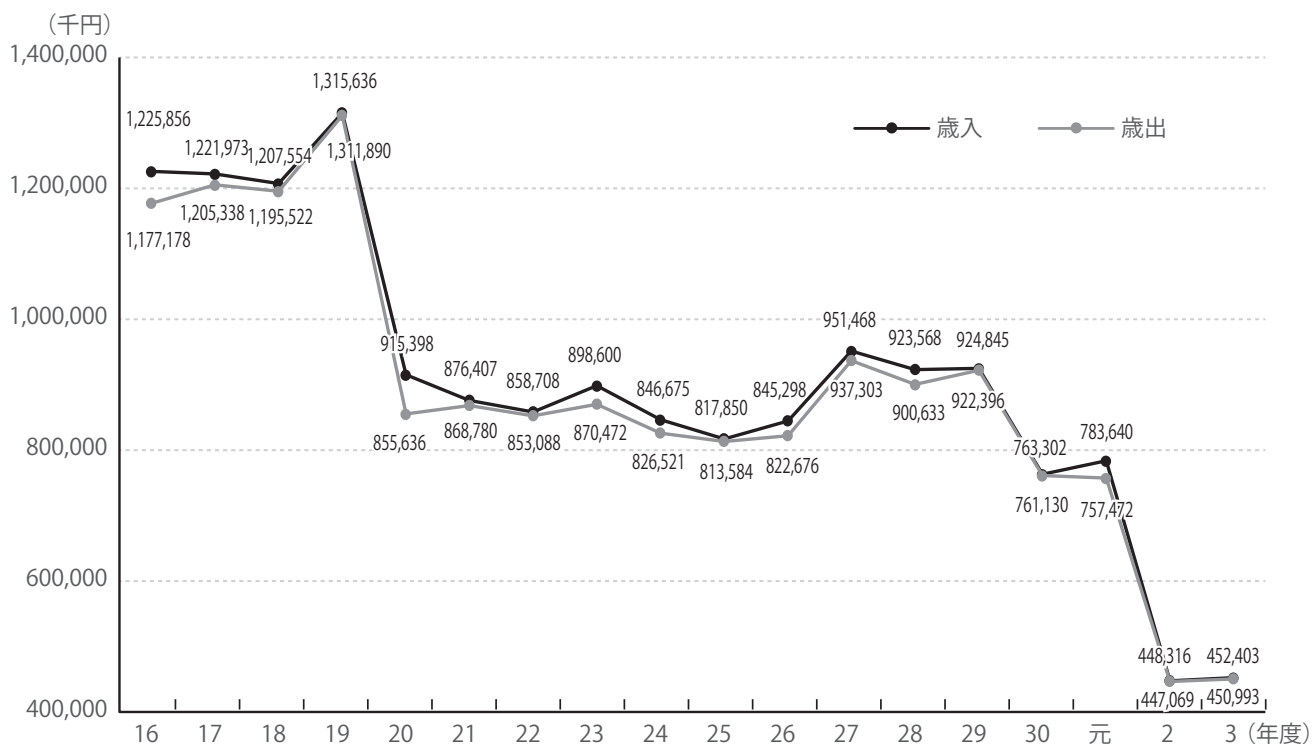
(単位：千円)

区分	年度	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21	平成22	平成23	平成24
国民健康保険		364,813	389,376	416,494	484,336	447,973	499,252	482,586	440,374	443,310
国保診療施設		120,701	111,145	96,363	98,167	105,817	101,112	80,687	92,020	93,221
簡易水道事業		124,098	114,808	87,530	150,144	81,234	97,266	90,441	84,081	94,563
老人保健		369,726	397,621	395,075	358,309	38,663	1,434	745	-	-
後期高齢者医療		-	-	-	-	-	-	29,415	30,358	32,786
公共下水道事業		126,104	120,969	120,490	112,438	105,581	93,633	91,134	89,109	84,478
農業集落排水事業		71,736	71,419	79,570	108,496	76,368	76,083	78,080	134,530	78,163
合 計		1,177,178	1,205,338	1,195,522	1,311,890	855,636	868,780	853,088	870,472	826,521

区分	年度	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	令和元	令和2	令和3
国民健康保険		412,627	382,944	425,802	438,624	442,184	337,071	347,763	319,119	326,066
国保診療施設		91,859	89,998	87,315	88,688	96,957	93,650	98,028	89,687	88,078
簡易水道事業		88,947	118,723	226,130	165,712	173,477	111,894	118,878	-	-
老人保健		-	-	-	-	-	-	-	-	-
後期高齢者医療		33,304	34,172	34,561	36,721	38,945	39,872	38,877	38,263	36,849
公共下水道事業		108,312	84,329	86,325	94,559	92,079	97,776	85,004	-	-
農業集落排水事業		78,535	112,510	77,170	76,329	78,754	80,867	68,922	-	-
合 計		813,584	822,676	937,303	900,633	922,396	761,130	757,472	447,069	450,993

(資料：決算書)

特別会計 歳入・歳出の推移



人口

人口・世帯数の推移

(各年10月1日現在)

年次	世帯数	人口			一世帯 当り人口	人口密度 1km ² 当り	人口指数
		総数	男	女			
昭和30	1,689	8,460	4,251	4,209	5.01	31.5	100.0
35	1,670	7,917	4,008	3,909	4.74	29.5	93.6
40	1,595	6,857	3,404	3,453	4.30	25.5	81.1
45	1,479	5,893	2,860	3,033	3.98	21.9	69.7
50	1,385	5,246	2,544	2,702	3.79	19.5	62.0
55	1,619	5,165	2,626	2,539	3.19	19.2	61.1
60	1,427	4,699	2,323	2,376	3.29	17.5	55.5
平成 2	1,431	4,474	2,223	2,251	3.13	16.6	52.9
7	1,483	4,307	2,179	2,128	2.90	16.0	50.9
8	1,463	4,245	2,157	2,088	2.90	15.8	50.2
9	1,495	4,226	2,144	2,082	2.83	15.7	50.0
10	1,444	4,100	2,073	2,027	2.84	15.3	48.5
11	1,431	4,043	2,037	2,006	2.83	15.0	47.8
12	1,508	4,276	2,167	2,109	2.84	15.9	50.5
13	1,510	4,248	2,139	2,109	2.81	15.8	50.2
14	1,508	4,197	2,116	2,081	2.78	15.6	49.6
15	1,487	4,122	2,068	2,054	2.77	15.3	48.7
16	1,472	4,052	2,044	2,008	2.75	15.1	47.9
17	1,379	3,920	1,928	1,992	2.84	14.6	46.3
18	1,341	3,854	1,885	1,969	2.87	14.3	45.6
19	1,312	3,734	1,841	1,893	2.85	13.9	44.1
20	1,309	3,665	1,812	1,853	2.80	13.6	43.3
21	1,309	3,579	1,768	1,811	2.73	13.3	42.3
22	1,299	3,503	1,736	1,767	2.70	13.0	41.4
23	1,253	3,167	1,574	1,593	2.53	11.8	37.4
24	1,250	3,089	1,549	1,540	2.47	11.5	36.5
25	1,230	3,028	1,520	1,508	2.46	11.3	35.8
26	1,241	2,964	1,479	1,485	2.39	11.0	35.0
27	1,205	2,924	1,464	1,460	2.43	10.9	34.6
28	1,200	2,872	1,444	1,428	2.39	10.7	33.9
29	1,192	2,795	1,411	1,384	2.34	10.4	33.0
30	1,197	2,778	1,409	1,369	2.32	10.3	32.8
令和元	1,181	2,704	1,374	1,330	2.29	10.0	32.0
2	1,145	2,647	1,367	1,280	2.31	9.8	31.3
3	1,115	2,574	1,341	1,233	2.31	9.6	30.4
4	1,113	2,553	1,328	1,225	2.29	9.5	30.2

(資料：国勢調査及び毎月人口異動調査等に基づく推計人口)

面積 267.91km²

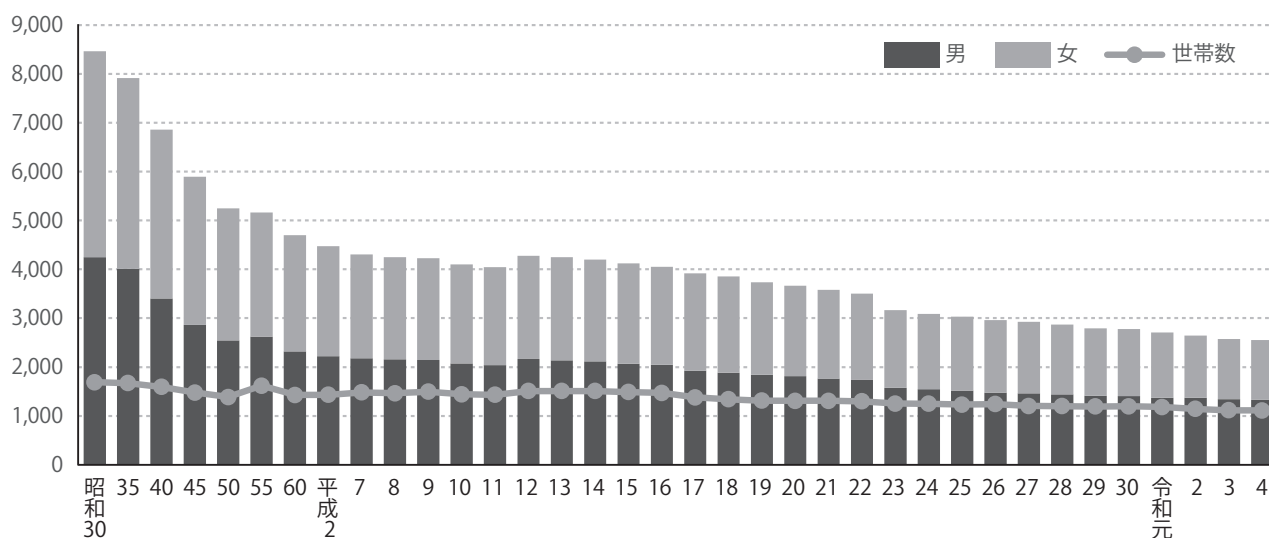
※人口指数は、合併直前の国勢調査(S30)の総人数を基準とした割合

年次別人口動態

年次	人口 増減	自然動態			社会動態		
		増減	出生	死亡	増減	転入	転出
昭和61	-20	1	31	30	-21	213	234
62	-43	-13	38	51	-30	214	244
63	-27	7	49	42	-34	237	271
平成元	-56	-10	34	44	-46	197	243
2	-31	5	46	41	-36	203	239
3	-56	-8	41	49	-48	198	246
4	-33	13	49	36	-46	163	209
5	-53	-14	26	40	-39	192	231
6	-47	-22	41	63	-25	215	240
7	-10	-19	37	56	9	318	309
8	-72	-1	43	44	-71	223	294
9	-43	22	35	33	-45	231	276
10	-76	-1	38	39	-75	174	249
11	-81	-22	34	56	-59	168	227
12	-59	-14	36	50	-45	195	240
13	-25	-8	35	43	-17	172	189
14	-36	-6	31	37	-30	162	192
15	-98	-21	29	50	-77	116	193
16	-50	-19	26	47	-31	129	160
17	-48	-27	24	51	-21	135	156
18	-98	-14	32	46	-84	103	187
19	-116	-15	26	41	-101	86	187
20	-53	-14	21	35	-39	100	139
21	-89	-23	21	44	-66	99	165
22	-84	-34	20	54	-50	97	147
23	-35	-26	26	52	-9	133	142
24	-69	-33	14	47	-36	151	187
25	-48	-20	19	39	-28	129	157
26	-58	-32	13	45	-26	142	168
27	-11	-17	19	36	6	158	152
28	-50	-18	15	33	-32	165	197
29	-43	-29	16	45	-14	206	220
30	24	-27	15	42	51	260	209
令和元	-8	-26	15	41	18	301	283
2	-180	-29	17	46	-151	144	295
3	-69	-22	12	34	-47	106	153

(資料：国勢調査及び毎月人口異動調査に基づく推計人口)

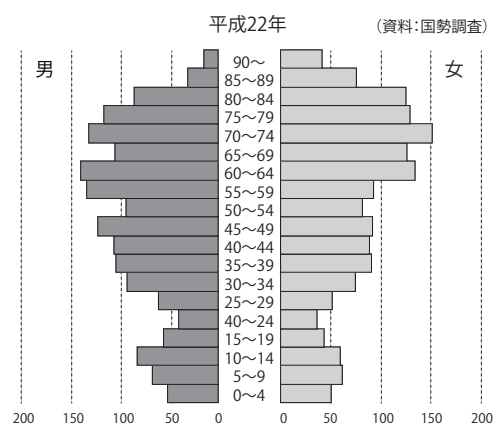
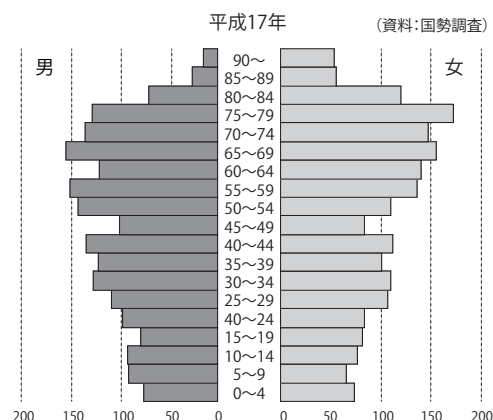
※年次人口動態は、各年の1月～12月までのすべての異動を加減して推計し、この数字を積み上げて算出しているため、人口増減数は、人口・世帯数の推移表の各年次人口の差とは一致しない。



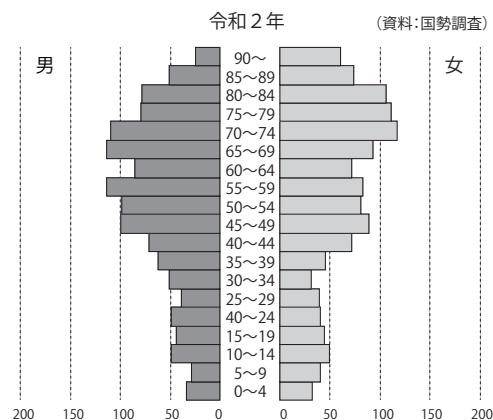
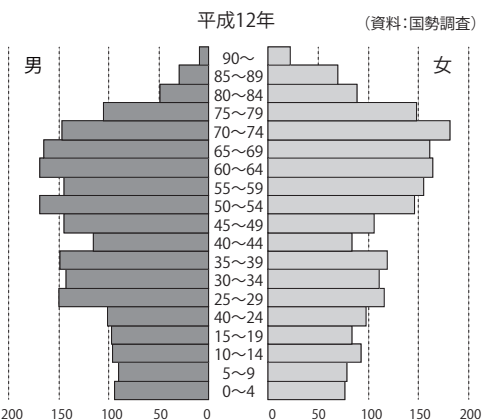
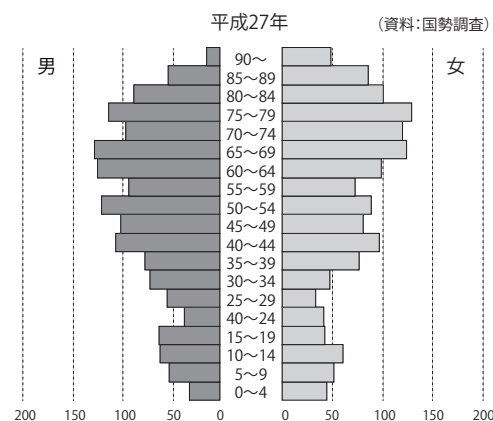
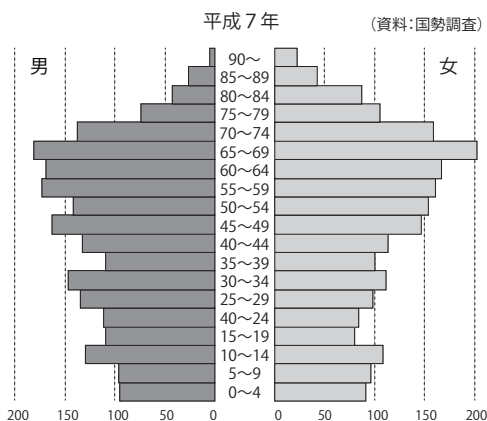
年齢別（5歳階級）別人口 （令和3年10月1日現在）

年 齢	総 数	男	女
総 数	2,574	1,341	1,233
0～4	78	44	34
5～9	84	38	46
10～14	96	48	48
15～19	89	42	47
20～24	61	38	23
25～29	76	46	30
30～34	101	60	41
35～39	122	68	54
40～44	160	95	65
45～49	191	100	91
50～54	160	89	71
55～59	183	103	80
60～64	186	108	78
65～69	193	95	98
70～74	248	137	111
75～79	161	72	89
80～84	179	70	109
85～89	127	62	65
90～94	63	20	43
95～99	14	5	9
100～	2	1	1
年齢不詳	0	0	0

（資料：国勢調査及び毎月人口異動調査等に基づく推計人口）



5歳階級別人口の推移



老人人口の推移 (構成比の計＝高齢化率)

(各年10月1日現在)

年度 年齢階	昭和60年度					平成2年度					平成7年度					平成12年度				
	総数	男	女	全人口	構成比 %	総数	男	女	全人口	構成比 %	総数	男	女	全人口	構成比 %	総数	男	女	全人口	構成比 %
65～69	257	116	141		5.5	343	167	176		7.7	383	181	202		8.9	327	165	162		7.6
70～74	230	91	139		4.9	224	99	125		5.0	297	138	159		6.9	329	147	182		7.7
75～79	163	74	89		3.5	187	73	114		4.2	179	74	105		4.2	254	105	149		5.9
80～84	107	46	61		2.3	113	44	69		2.5	130	43	87		3.0	138	49	89		3.2
85～89	55	16	39		1.2	66	23	43		1.5	69	26	43		1.6	99	29	70		2.3
90～	16	3	13		0.3	25	4	21		0.6	27	5	22		0.6	31	9	22		0.7
計	828	346	482	4,699	17.6	958	410	548	4,474	21.4	1,085	467	618	4,307	25.2	1,178	504	674	4,276	27.5

年度 年齢階	平成17年度					平成22年度					平成27年度					令和2年度				
	総数	男	女	全人口	構成比 %	総数	男	女	全人口	構成比 %	総数	男	女	全人口	構成比 %	総数	男	女	全人口	構成比 %
65～69	308	152	156		7.9	230	103	127		7.1	248	124	124		8.5	216	118	98		8.2
70～74	281	133	148		7.2	282	130	152		8.8	212	93	119		7.3	229	114	115		8.7
75～79	298	125	173		7.6	244	114	130		7.6	240	111	129		8.2	186	83	103		7.0
80～84	189	69	120		4.8	210	84	126		6.5	185	86	99		6.3	180	79	101		6.8
85～89	81	25	56		2.1	106	30	76		3.2	138	52	86		4.7	119	56	63		4.5
90～	68	14	54		1.7	55	14	41		1.7	62	13	49		2.1	84	26	58		3.2
計	1,225	518	707	3,920	31.3	1,127	475	652	3,221	35.0	1,085	479	606	2,924	37.1	1,014	476	538	2,647	38.4

※□は、高齢化率（構成比の合計とは必ずしも一致しない）

地区別人口

(令和4年3月31日現在)

大 字 千 国					大 字 中 土					大 字 北 小 谷				
地区名	世帯数	人 口		計	地区名	世帯数	人 口		計	地区名	世帯数	人 口		計
		男	女				男	女				男	女	
梅池南	145	194	181	375	奉 納	15	20	13	33	来 馬	18	18	19	37
梅池北	111	118	93	211	曾 田	15	17	19	36	下 寺	26	28	19	47
千 国	50	63	62	125	上手村	12	12	11	23	島・塩坂	8	11	9	20
五 区	45	46	62	108	中 通	11	14	16	30	湯 原	6	4	7	11
蕨 平	40	51	50	101	太 田	6	10	7	17	三ヶ村	5	5	3	8
峯・立屋・若栗	67	77	69	146	石 原	15	16	15	31	深 原	21	19	18	37
土 倉	37	38	48	86	白 岩	6	9	7	16	李 平	14	13	15	28
南雨中	45	70	60	130	長 崎	21	26	32	58	大 網	35	33	35	68
川 上	27	39	27	66	中谷東	11	11	8	19	姫川温泉	9	12	11	23
黒 川	24	24	23	47	黒 倉	3	6	4	10	戸 土	1	1		1
月 岡	27	27	20	47	外 沢	1	1	0	1	小 計	143	144	136	280
伊 折	10	7	11	18	清水山	15	13	16	29					
里 見	35	40	30	70	瑞 穂	7	8	6	14					
小 計	663	794	736	1,530	中谷西	11	10	7	17					
大 字 中 小 谷					松 本	1	2	2	4					
北雨中	35	42	37	79	神 久	1	1		1					
虫 尾	11	12	15	27	千 沢	12	10	11	21					
下里瀬	61	86	82	168	高 地	8	7	7	14					
池の平	20	33	28	61	真 木	5	4	4	8					
平 間	15	13	14	27	大草連	3	2	2	4					
日 道	10	11	11	22	田 中	2	1	3	4					
池原下	7	8	10	18	小谷温泉	2	2	4	6					
池 原	29	28	35	63	小 計	183	202	194	396					
石 坂	6	5	4	9						合計	1,183	1,378	1,302	2,680
小 計	194	238	236	474										

※住民基本台帳人口は「住民基本台帳に登録されている人」の数であるため、「推計人口」と「住民基本台帳人口」は一致しない。

(資料：住民基本台帳)

産業・経済・建設

産業別就業人口構成の推移（15歳以上）

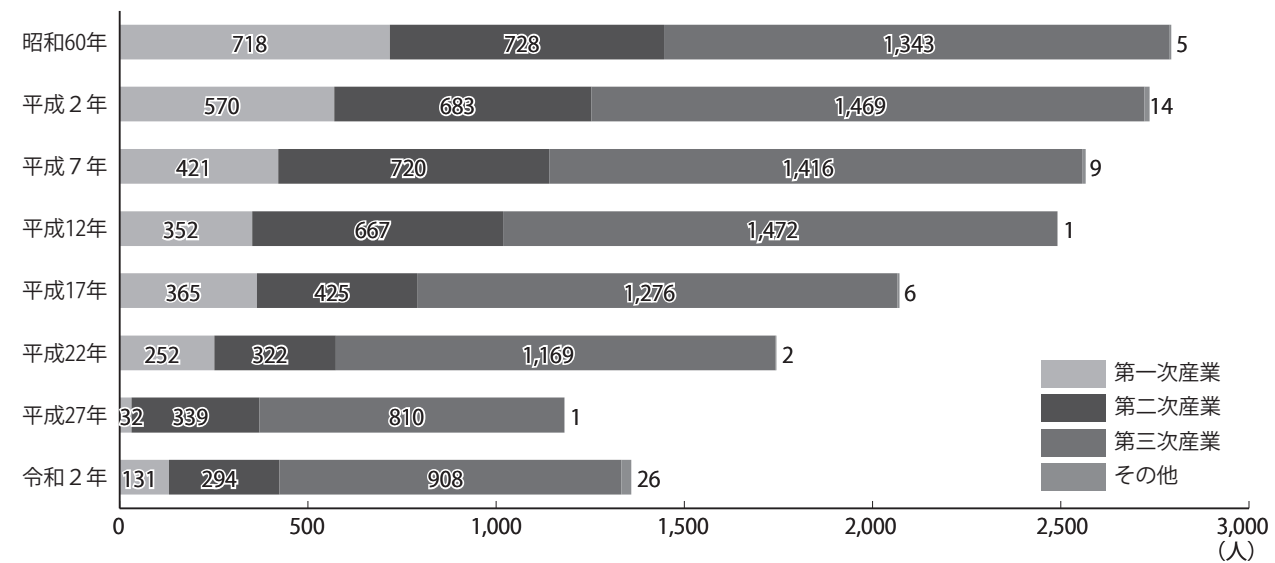
（各年10月1日現在）

産業種別	年次別 男女	昭和60年			平成2年			平成7年			平成12年			平成17年			平成22年			平成27年			令和2年		
		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総計		2,794	1,612	1,182	2,736	1,570	1,166	2,566	1,567	999	2,492	1,506	986	2,072	1,216	856	1,745	1,048	697	1,182	758	424	1,359	803	556
第一次産業	計	718	337	381	570	264	306	421	237	184	352	197	155	365	209	156	252	166	86	32	21	11	131	87	44
	農業	677	299	378	510	214	296	385	204	181	337	182	155	354	198	156	234	150	84	29	18	11	118	75	43
	林業・漁業	41	38	3	60	50	10	36	33	3	14	14	-	10	10	-	18	16	2	3	3	-	13	12	1
第二次産業	計	728	548	180	683	524	159	720	556	164	667	525	142	425	351	74	322	259	63	339	288	51	294	228	66
	鉱業・建設業	4	4	-	16	16	-	9	9	-	11	9	2	4	3	1	3	2	1	2	2	-	0	-	-
	製造業	562	433	129	560	445	115	538	430	108	509	421	88	333	288	45	233	202	31	256	229	27	219	186	33
第三次産業	計	1,343	724	619	1,469	777	692	1,416	767	649	1,472	783	689	1,276	653	623	1,169	622	547	810	448	362	908	472	436
	電気・ガス業	29	28	1	29	28	1	15	13	2	13	12	1	8	7	1	7	6	1	12	11	1	7	7	-
	運輸・通信業	105	86	19	94	74	20	134	105	29	85	73	12	75	60	15	77	57	20	58	42	16	62	51	11
	卸売・小売業	215	101	114	229	108	121	242	120	122	250	118	132	174	86	88	151	87	64	56	30	26	98	51	47
	金融・保険業	10	5	5	10	4	6	13	5	8	16	7	9	10	4	6	8	2	6	2	2	-	11	1	10
	不動産業	3	1	2	4	4	-	3	2	1	4	2	2	4	2	2	12	7	5	9	6	3	16	8	8
	学術研究、専門・技術	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22	16	6	22	16	6	20	15	5
	飲食店、宿泊業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	549	266	283	526	267	259	301	162	139	336	172	164
	娯楽業、生活関連	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	45	23	22	27	10	17	46	20	26
	医療・福祉	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	91	18	73	109	24	85	76	20	56	105	25	80
	教育・学習支援業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	88	41	47	45	23	22	52	26	26	39	19	20
	サービス業	907	447	460	1,030	502	528	934	468	466	1,022	509	513	203	115	88	95	57	38	95	53	42	78	48	30
	公務	74	56	18	73	57	16	75	54	21	82	62	20	74	54	20	72	53	19	100	70	30	90	55	35
	その他	5	3	2	14	5	9	9	7	2	1	1	-	6	3	3	2	1	1	1	1	-	26	16	10

※12年度以前は、飲食店・宿泊業、医療・福祉、教育・学習支援業はサービス業に含まれる

（資料：国勢調査）

産業別就業人口の推移



（資料：国勢調査）

農家数

(各年2月1日現在)

区分 年	総世帯数	農 家 数						農家数 (%) 農家総数 ÷ 農世帯数
		総 数	自給の農家	販売農家	専 業	兼 業		
						農業主	農業兼	
昭和45	1,524	1,141	-	-	59	290	792	74.9
50	1,405	1,020	-	-	46	71	903	72.6
55	1,335	960	-	-	54	72	834	71.9
60	1,604	858	-	-	62	24	772	53.5
平成 2	1,429	762	302	460	17	17	426	53.3
7	1,457	745	356	389	23	50	316	51.1
12	1,433	532	252	280	14	9	257	37.1
17	1,388	461	262	199	23	14	162	33.2
22	1,322	413	243	170	29	21	120	29.8
27	1,311	341	200	141	30	7	104	28.5
令和2	1,329	281	181	100	4	19	77	21.1

(資料：農林業センサス)

経営耕地面積

各年2月1日現在 (単位：ha)

区分 年次	経営耕地 総面積	田	畑	樹 園 地			農家1戸当りの耕地面積 (経営耕地総面積÷農家総数)	耕地以外で採草地、 放牧地として利用した土地	耕作放棄地
				計	果樹園	桑畑			
昭和45	720	503	146	72	-	72	0.63	63	-
50	552	399	106	47	4	43	0.54	6	65
55	457	345	85	26	5	21	0.48	10	50
60	405	326	70	9	1	8	0.47	11	53
平成2	307	246	61	3	-	3	0.40	-	91
7	264	205	58	1	1	-	0.35	29	121
12	195	152	43	1	1	-	0.37	8	291
17	137	98	39	1	1	-	0.30	2	152
22	138	98	39	1	1	-	0.33	1	138
27	108	84	24	-	-	-	0.32	1	107
令和2	115	97	18	-	-	-	0.41	0	調査廃止

(資料：農林業センサス)

産業別分類別事業所数及び従業者数

(令和3年は6月1日現在)

産業別分類	平成8年		平成11年 (簡易調査)		平成13年		平成18年		平成21年		平成26年		令和3年	
	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
総 数	469	2,822	452	2,733	453	2,683	409	2,060	391	2,104	344	1,807	311	1,427
農 林 水 産 業	1	14	1	15	2	22	3	34	3	31	-	-	3	29
鉱 業	-	-	-	-	-	-	-	-	1	22	-	-	1	4
建 設 業	45	679	44	586	46	567	44	353	41	305	35	264	32	261
製 造 業	11	142	11	213	16	138	9	91	7	63	9	67	6	61
電気、ガス、水道業	2	15	1	16	2	23	2	18	2	22	2	5	2	5
情 報 通 信 業	-	-	-	-	-	-	-	-	1	19	-	-	2	6
運 輸、郵 便 業	9	203	9	168	11	142	7	62	10	90	8	127	7	54
卸、小 売 業	111	343	105	365	78	263	43	200	42	178	37	181	33	105
金 融、保 険 業	1	11	1	12	1	10	2	4	1	2	1	1	1	2
不 動 産 業	-	-	-	-	1	1	1	4	8	40	4	12	8	24
学術研究、専門・技術	-	-	-	-	-	-	-	-	3	24	4	25	6	25
飲 食 店、宿 泊 業	-	-	-	-	-	-	231	912	211	1,001	183	809	151	561
生活関連、娯楽業	-	-	-	-	-	-	-	-	14	35	13	31	15	33
医 療・福 祉	-	-	-	-	-	-	10	60	10	68	11	82	12	108
教育・学習支援業	-	-	-	-	-	-	10	52	12	92	11	49	11	61
サ ー ビ ス 業	289	1,415	280	1,358	291	1,440	42	221	20	61	21	76	17	63
公務(他に分類されないもの)	-	-	-	-	5	77	5	49	5	51	5	78	5	73

※13年度以前は、飲食店・宿泊業、医療・福祉、教育・学習支援業の数字は、サービス業に含まれる (資料：事業所・企業統計調査)

※事業所・企業統計調査が平成18年で終了し、平成21年より経済センサスに統合されたため、その数値を資料とした

それに伴い、情報通信業、学術、専門技術、生活関連、娯楽業を新たに追加した

・事業所・企業統計調査 (～平成18年、各年10月1日)

・経済センサス 基礎調査 (平成21年～、各年7月1日)、活動調査 (令和3年～、各年6月1日)

商業の推移

区 分	商 店 数											従 業 員 数										
	平成3	6	9	11	14	16	19	21	26	28	平成3	6	9	11	14	16	19	21	26	28		
総 数	95	90	68	66	56	49	37	49	33	35	262	282	239	229	221	49	172	197	159	121		
一 般 卸 売 業	2	2	-	1	4	4	2	5	6	2	×	×	-	×	×	4	16	23	17	11		
代 理 商 仲 立 業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
各 種 商 品 小 売 業	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	×	-	-	-	1	-	-		
織 物 衣 服 等 小 売 業	7	5	3	2	3	2	-	1	-	-	17	9	×	×	5	2	-	2	-	-		
飲 食 料 品 小 売 業	45	42	30	31	23	21	16	18	14	-	119	142	104	97	69	21	44	70	75	-		
自動車・自転車等小売業	2	2	2	1	2	1	-	1	-	-	×	×	×	×	×	1	-	2	-	-		
家具・建具・什器等小売業	9	7	7	6	3	5	3	5	-	-	17	16	19	21	13	5	28	34	-	-		
そ の 他 の 小 売 業	30	32	26	24	21	16	16	18	13	33	100	96	96	100	100	16	84	65	67	110		

(資料：商業統計調査(～H.19まで) 毎年6月1日現在・H.21経済センサス基礎調査)

平成21年: 経済センサスが創設されたことにより、商業統計の簡易調査を廃止。○平成23年: 調査の実施周期を経済センサス-活動調査の実施の2年後に変更。○平成26年: 平成26年商業統計調査は、総務省所管の「経済センサス-基礎調査」との同時実施。

令和2年基礎調査から商店数及び従業員数の調査が無くなった。活動調査へ統合。

(注) ×…件数が少ないため、数字を公表できないもの ―…該当しないもの ※総数には、公表できないものの数字が含まれる

工業の推移

(対象：従業者4人以上の事業所)

年 度		平成20年								平成21年							
産 業		計	食料	飲料	木材	土石	機械	電機	輸送	計	食料	飲料	木材	土石	機械	電機	輸送
事業所数	総 数	5	1	-	1	2	-	-	1	4	1	-	-	2	-	-	1
	組織別																
	法人	5	1	-	1	2	-	-	1	4	1	-	-	2	-	-	1
	個人	0	0	-	-	0	-	-	0	0	0	-	-	0	-	-	0
	規模別																
	4～29人	5	1	-	1	2	-	-	1	4	1	-	-	2	-	-	1
	30人以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
従 業 員 数		63	11	-	7	26	-	-	19	70	9	-	-	44	-	-	17
製造品出荷額総額(万円)		101,205	-	-	-	-	-	-	-	114,975	-	-	-	-	-	-	-

年 度		平成22年								平成24年							
産 業		計	食料	飲料	木材	土石	機械	電機	輸送	計	食料	飲料	木材	土石	機械	電機	輸送
事業所数	総 数	4	1	-	-	2	-	-	1	4	1	-	-	2	-	-	1
	組織別																
	法人	4	1	-	-	2	-	-	1	4	1	-	-	2	-	-	1
	個人	0	0	-	-	0	-	-	0	0	0	-	-	0	-	-	0
	規模別																
	4～29人	4	1	-	-	2	-	-	1	4	1	-	-	2	-	-	1
	30人以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
従 業 員 数		48	-	-	-	-	-	-	-	44	-	-	-	-	-	-	-
製造品出荷額総額(万円)		87,640	-	-	-	-	-	-	-	85,910	-	-	-	-	-	-	-

年 度		平成25年								平成26年							
産 業		計	食料	飲料	木材	土石	機械	電機	輸送	計	食料	飲料	木材	土石	機械	電機	輸送
事業所数	総 数	4	1	-	-	2	-	-	1	4	1	-	-	2	-	-	1
	組織別																
	法人	4	1	-	-	2	-	-	1	4	1	-	-	2	-	-	1
	個人	0	0	-	-	0	-	-	0	0	0	-	-	0	-	-	0
	規模別																
	4～29人	4	1	-	-	2	-	-	1	4	1	-	-	2	-	-	1
	30人以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
従 業 員 数		47	-	-	-	-	-	-	-	52	-	-	-	-	-	-	-
製造品出荷額総額(万円)		93,586	-	-	-	-	-	-	-	128,728	-	-	-	-	-	-	-

年 度		平成29年								平成30年							
産 業		計	食料	飲料	木材	土石	機械	電機	輸送	計	食料	飲料	木材	土石	機械	電機	輸送
事業所数	総 数	3	1	-	-	-	-	-	1	3	1	-	-	-	-	-	1
	組織別																
	法人	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1
	個人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	規模別																
	4～29人	-	1	-	-	-	-	-	1	3	1	-	-	-	-	-	1
	30人以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
従 業 員 数		55	9	-	-	-	-	-	28	52	9	-	-	-	-	-	24
製造品出荷額総額(万円)		136,723	-	-	-	-	-	-	-	119,451	-	-	-	-	-	-	-

年 度		令和元年								令和2年							
産 業		計	食料	飲料	木材	土石	機械	電機	輸送	計	食料	飲料	木材	土石	機械	電機	輸送
事業所数	総 数	3	1	-	-	-	-	-	1	3	1	-	-	-	-	-	1
	組織別																
	法人	3	1	-	-	-	-	-	1	3	1	-	-	-	-	-	1
	個人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	規模別																
	4～29人	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1
	30人以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
従 業 員 数		56	9	-	-	-	-	-	24	55	9	-	-	-	-	-	22
製造品出荷額総額(万円)		123,652	-	-	-	-	-	-	-	113,359	-	-	-	-	-	-	-

※―…該当のないもの・内訳のないもの

(資料：工業統計調査 毎年12月31日現在)

※平成23・27年は経済センサス実施年により工業統計調査を実施せず

建設工事費の状況

(単位：千円)

区分 年度	土木事業					耕地事業			林道事業		
	維持補修	新設改良	除雪	災害復旧	計	土地改良	災害復旧	計	治山林道	災害復旧	計
平成18	70,922	11,292	138,065	149,969	370,248	80,697	5,954	86,651	31,986	4,459	36,445
19	82,403	23,233	209,618	14,272	329,526	27,497	17,955	45,452	54,305	23,398	77,703
20	117,836	20,385	148,734	3,119	290,074	32,995	11,917	44,912	7,668	9,669	17,337
21	124,315	177,609	190,023	28,079	520,026	50,422	738	51,160	4,480	20,113	24,593
22	144,416	168,573	214,138	10,479	537,606	21,893	8,515	30,408	6,336	10,479	16,815
23	91,619	116,667	267,387	4,716	480,389	117,483	5,215	122,698	13,675	16,034	29,709
24	279,678	80,221	220,015	1,060	580,974	28,520	9,831	38,351	34,636	7,809	42,445
25	284,180	62,746	222,101	36,469	605,496	34,723	3,154	37,877	69,564	10,487	80,051
26	405,213	106,271	298,471	63,808	873,763	26,784	302	27,086	20,873	5,217	26,090
27	188,682	58,793	182,817	207,055	637,347	10,461	44,426	54,887	37,980	63,608	101,588
28	346,386	83,797	275,685	6,065	711,933	5,442	2,541	7,983	35,077	30,269	65,346
29	71,010	86,898	278,866	10,516	447,290	18,946	590,041	608,987	60,110	78,841	138,951
30	90,265	181,360	266,177	5,249	543,051	18,508	208,560	227,068	16,363	7,966	24,329
令和元	80,076	131,919	176,212	15,171	403,378	6,491	9,551	16,042	54,792	18,497	73,289
2	95,577	130,493	331,711	0	557,781	40,666	6,020	46,686	58,447	19,184	77,631
3	77,056	115,953	411,312	12,333	616,654	18,679	1,221	19,900	44,449	660	45,109

(資料：決算書)

観光地別利用状況

(単位：百人)

	総数	柵池高原	白馬乗鞍	白馬コルチナ	小谷温泉	姫川温泉
平成18	9,245	5,210	1,179	2,101	583	172
19	9,801	5,810	1,170	2,098	549	174
20	9,994	5,856	1,285	2,181	472	200
21	9,805	5,726	1,184	2,170	523	202
22	9,362	5,456	1,128	2,178	464	136
23	9,639	5,767	1,025	2,393	356	98
24	9,891	5,731	1,054	2,643	352	111
25	9,914	5,807	1,087	2,695	258	67
26	9,541	5,437	1,195	2,597	252	60
27	9,684	5,618	1,225	2,566	218	57
28	8,973	5,163	1,162	2,395	182	71
29	8,844	5,211	1,067	2,350	164	52
30	8,960	5,279	1,053	2,339	227	62
令和元	8,229	4,973	1,005	1,980	191	80
2	5,332	3,342	625	1,111	194	60
3	3,762	2,205	483	907	109	58

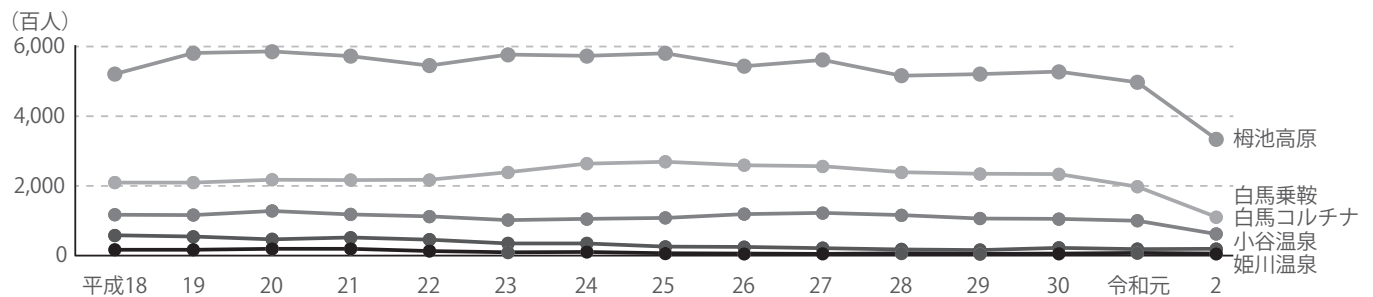
(長野県観光地利用者統計調査より)

スキー場施設の状況

(令和4年3月末日現在)

名 称	スキーリフト数	延長 (m)
柵 池 高 原	17基 ゴンドラリフト	14,111 4,120
白馬乗鞍温泉※	9基	6,490
白馬コルチナ	6基	4,479
合 計	35基	29,200

※白馬乗鞍はH18に白馬乗鞍温泉に名称変更



宿泊施設の推移

地 年次	柵 池 戸	白馬乗鞍 戸	コルチナ 土 倉 戸	コルチナ 雨 中 戸	中 谷 戸	北小谷 戸	小谷温泉 戸	雨飾高原 奥の湯 戸	姫川温泉 戸	島温泉 戸
平成13	145	78	12	6	4	1	4	1	3	1
18	127	55	12	3	3	1	3	1	3	1
23	113	39	8	3	3	1	2	1	3	1
27	92	38	5	2	3	1	1	1	3	0
令和3	72	34	8	0	2	1	1	1	3	0

国・県道の概況

単位：m、橋数（カ所）（令和3年4月1日現在）

路線名	村内区間	実延長	路面別内訳		改良済延長	舗装率（%）	改良率（%）	橋梁（永久橋）		トンネル	
			未舗装	舗装				橋数	延長	個数	延長
一般国道148号	白馬村境～新潟県境	17,315.0	0	17,315.0	17,315.0	100.0	100.0	20	1,633.5	10	5,801.5
県道川尻小谷糸魚川線	川尻～新潟県境	18,211.7	5,298.8	12,912.9	10,372.3	70.9	57.0	23	601.1	19	1,914.4
県道奉納中土駅停車場線	奉納温泉～中土駅	6,902.7	0	6,902.7	4,942.3	100.0	71.6	5	216.4	4	518.7
県道千国北城線	千国～白馬村境	5,630.4	0	5,630.4	5,628.2	100.0	100.0	7	268.0	1	199.2
合 計		48,059.8	5,298.8	42,761.0	38,257.8	370.9	328.6	55.0	2,719.0	34.0	8,433.8

（資料：大町建設事務所）

村道の概況

単位：m、橋数（カ所）（令和4年4月1日現在）

路線名	路線数	実延長	路面別内訳		改良済延長	橋 梁		鉄道との 交差カ所
			未舗装	舗装		橋 数	延 長	
1級幹線	15	35,888	1,709	34,179	26,420	20	593	3
2級幹線	14	22,131	1,751	20,390	14,735	13	231	2
その他	239	219,323	128,635	90,688	61,276	76	1,351	5
合 計	268	277,342	132,095	145,257	102,431	109	2,175	10

（資料：建設係）

生活環境

✿ 上下水道

水道施設の状況

（令和4年3月末日現在）

区 分		施設数 (カ所)	普 及 状 況			区域内給水普及率 (%)
			給水区域内人口 (人)	計画給水人口 (人)	現在給水人口 (人)	
簡 易 水 道	公 営	1	2,377	2,540	2,277	96
	その他	1	25	180	25	100
	計	2	2,402	2,720	2,302	95
飲料水供給施設 (50人以上100人以下)	公 営	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0
簡易給水施設 (20人以上49人以下)	公 営	0	0	0	0	0
	その他	9	121	323	121	100
	計	9	121	323	121	100
専 用 水 道	公 営	1	15	140	15	100
	その他	2	65	950	65	100
	計	3	80	1090	80	100
合 計	公 営	2	2,392	2,680	2,292	96
	その他	12	211	1,453	211	100
	計	14	2,603	4,133	2,503	96

（資料：水道係）

※普及状況の現在給水世帯数・人口には、住民票を有しない者が含まれています。

簡易水道の状況

(令和4年3月末日現在)

施設名	竣工年月	計画給水人口	給水区域内		現在給水		計画給水量 (m ³ /日)	年間有収給水実績量 (m ³)	管延長 総計 (m)	導水管 延長 (m)	送水管 延長 (m)	配水管 延長 (m)	配水池	
			世帯数	人口	給水件数	人口							池数 (基)	容量 (t)
小谷村簡易水道	H29.3.31 (統合)	2,540	1,010	2,377	1,198	2,277	5,300	270,630	124,651	42,742	15,954	65,955	40	5,612

(資料：水道係)

公共下水道

(令和4年3月末日現在)

地区名	処理区域	区域面積	着工年月	供用開始年月	計画戸数	計画人口	処理能力	接続戸数	接続人口	管路延長
白馬乗鞍	里見・若栗・萩平 萩平下・立屋	34.6ha	平成5.1	平成12.4	180戸	2,465人	755m ³ /日	141戸	233人	12,789m

農業集落排水

(令和4年3月末日現在)

地区名	処理区域	区域面積	着工年月	供用開始年月	計画戸数	計画人口	処理能力	接続戸数	接続人口	管路延長
雨中	南雨中・北雨中	12ha	平成4.4	平成7.8	135戸	930人	307m ³ /日	85戸	181人	1,954m
千国	千国・宮ノ下 千国崎(峯を含)	18ha	平成5.4	平成10.4	131戸	580人	191m ³ /日	102戸	202人	3,044m
土倉	土倉	3ha	平成8.4	平成12.4	23戸	450人	135m ³ /日	16戸	34人	875m
下里瀬	下里瀬	4.9ha	平成10.4	平成16.4	91戸	730人	219m ³ /日	56戸	151人	1,598m

治 安

交通事故の発生状況

区分 年次	件数	死傷者		物損事故
		死者	負傷	
平成 9	43	2	62	277
10	17	5	17	199
11	33	1	51	259
12	32	1	40	212
13	31	1	57	273
14	29	0	41	226
15	25	1	30	174
16	31	2	49	186
17	18	0	23	194
18	19	1	28	175
19	15	2	18	133
20	11	1	16	154
21	10	0	13	115
22	9	1	15	130
23	13	1	14	142
24	10	0	16	167
25	19	3	24	158
26	12	0	21	141
27	16	0	21	165
28	10	1	13	97
29	7	1	9	122
30	10	0	15	104
令和元年	10	1	12	133
2	8	0	9	102
3	5	1	5	79
4	7	0	7	118

(資料：大町警察署)

犯罪の発生状況

(件)

区分 年次	総数	凶悪犯	粗暴犯	知能犯	窃盗犯	その他
平成 9	114	0	5	0	109	0
10	148	1	0	1	146	0
11	101	0	0	0	101	0
12	87	0	0	2	82	3
13	75	0	1	3	65	6
14	71	1	0	2	64	4
15	73	1	0	1	70	1
16	76	0	1	0	72	3
17	52	0	0	2	48	2
18	50	0	1	3	42	4
19	54	1	1	7	42	3
20	42	0	1	0	40	1
21	52	0	1	0	48	3
22	43	0	0	0	42	1
23	28	0	0	1	26	1
24	42	0	0	1	40	1
25	32	0	0	0	29	3
26	37	0	0	5	28	4
27	21	0	0	1	19	1
28	19	0	0	0	16	2
29	18	0	0	1	15	2
30	19	0	0	8	11	0
令和元年	14	0	0	0	11	3
2	18	0	3	0	15	0
3	6	0	0	0	3	3
4	9	0	0	0	9	0

(資料：大町警察署)

福祉・保健衛生

保育園

(各年4月)

名 称	開設年月	休園年月	廃園年月	職員数	平成13年度					平成14年度				
					計	未満児	3歳児	4歳児	5歳児	計	未満児	3歳児	4歳児	5歳児
小 谷 村 保 育 園	昭和49.4			11	71	3	20	30	18	85	4	29	23	29
小谷村中谷保育園	50.4	平成15.3	平成21.9	-	7			4	3	5			1	4
小谷村北小谷保育園	51.3	14.6	21.9	-	8		1	3	4	2			1	2
計				11	86	3	21	37	25	93	4	29	25	35

名 称	平成15年度					平成16年度					平成17年度				
	計	未満児	3歳児	4歳児	5歳児	計	未満児	3歳児	4歳児	5歳児	計	未満児	3歳児	4歳児	5歳児
小 谷 村 保 育 園	95	9	26	37	23	90	4	21	30	35	88	5	29	24	30
小谷村中谷保育園	(7)	(2)	(1)	(3)	(1)	(8)		(4)	(1)	(3)	(5)			(4)	(1)
小谷村北小谷保育園	(2)	(1)	(1)	(1)	(1)	(3)		(2)	(1)	(1)	(3)		(1)	(2)	
計	95	9	26	37	23	90	4	21	30	35	88	5	29	24	30

名 称	平成18年度					平成19年度					平成20年度				
	計	未満児	3歳児	4歳児	5歳児	計	未満児	3歳児	4歳児	5歳児	計	未満児	3歳児	4歳児	5歳児
小 谷 村 保 育 園	84	5	24	30	25	90	4	27	27	32	78	4	20	29	25
小谷村中谷保育園	(5)	(1)			(4)				(4)				(1)	(4)	
小谷村北小谷保育園	(5)	(1)	(1)	(1)	(2)		(1)	(1)	(1)	(1)			(4)	(1)	(1)
計	84	5	24	30	25	90	4	27	27	32	78	4	20	29	25

名 称	平成21年度					平成22年度					平成23年度				
	計	未満児	3歳児	4歳児	5歳児	計	未満児	3歳児	4歳児	5歳児	計	未満児	3歳児	4歳児	5歳児
小 谷 村 保 育 園	72	7	16	22	27	65	5	22	16	22	57	6	12	23	16
小谷村中谷保育園		(1)	(1)	(1)	(3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小谷村北小谷保育園				(3)	(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	72	7	16	22	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

名 称	平成24年度					平成25年度					平成26年度				
	計	未満児	3歳児	4歳児	5歳児	計	未満児	3歳児	4歳児	5歳児	計	未満児	3歳児	4歳児	5歳児
小 谷 村 保 育 園	63	7	17	15	24	62	12	18	17	15	62	8	17	19	18

名 称	平成27年度					平成28年度					平成29年度				
	計	未満児	3歳児	4歳児	5歳児	計	未満児	3歳児	4歳児	5歳児	計	未満児	3歳児	4歳児	5歳児
小 谷 村 保 育 園	62	7	18	18	19	58	6	12	20	20	53	5	16	12	20

名 称	平成30年度					令和元年度					令和2年度				
	計	未満児	3歳児	4歳児	5歳児	計	未満児	3歳児	4歳児	5歳児	計	未満児	3歳児	4歳児	5歳児
小 谷 村 保 育 園	54	10	16	16	12	59	10	16	16	17	60	6	22	16	16

名 称	令和3年度					令和4年度				
	計	未満児	3歳児	4歳児	5歳児	計	未満児	3歳児	4歳児	5歳児
小 谷 村 保 育 園	61	10	11	23	17	60	11	15	11	23

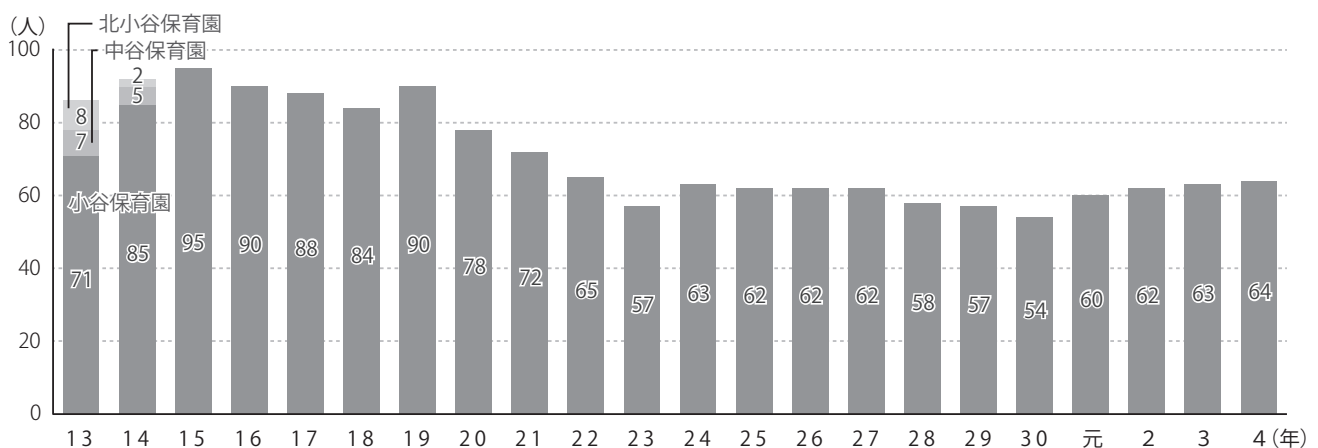
※平成14年4月より保育所から保育園に名称変更

(資料：小谷村保育園)

※休園期間の中谷、北小谷の園児数は小谷村保育園の内数とし（ ）で記載

※中谷、北小谷は平成21年9月に廃園

※令和3年4月より認定こども園に認定



社会就労センター

(令和4年3月現在)

区 分	雨 中 事 業 所	北 小 谷 分 場
開設年月日	昭和41年11月1日	昭和52年1月13日
作 業 内 容	部品組立 土産品の包装 他	チューブ切断 土産品の包装 他
就 労 者 数	7人	10人
備 品	自動車3台、コンプレッサー2台、結束機1台	
売 上 額	部品組立 6,620千円 土産品の包装 1,663千円 その他 574千円	

(資料：小谷村社会就労センター)

国民健康保険

加入状況及び保険料の推移

(金額の単位：円)

年度	区分	世帯総数	加入世帯	世帯加入率 (%)	人口総数 (人)	被保険者数 (人)	被保険者加入率 (%)	1世帯当り 保険税	被保険者 1人当り保険税
平成18		1,334	986	73.9	3,624	2,166	59.8	133,962	60,982
19		1,315	962	73.2	3,522	2,071	58.8	131,510	61,088
20		1,323	734	55.5	3,457	1,502	43.4	142,153	69,468
21		1,310	702	53.6	3,356	1,396	41.6	140,704	70,755
22		1,307	670	51.3	3,291	1,306	39.7	139,657	71,646
23		1,284	661	51.5	3,215	1,250	38.9	185,023	97,540
24		1,318	673	51.1	3,201	1,197	37.4	162,608	91,425
25		1,304	664	50.9	3,136	1,180	37.6	169,400	95,324
26		1,296	655	50.5	3,087	1,129	36.6	162,359	94,194
27		1,287	649	50.4	3,048	1,124	36.9	145,906	84,247
28		1,267	593	46.8	2,979	1,036	34.8	160,645	91,952
29		1,267	577	45.5	2,945	999	33.9	139,150	80,370
30		1,273	588	46.2	2,899	973	33.6	127,974	77,337
令和元		1,252	567	45.3	2,816	926	32.9	129,497	79,293
2		1,202	507	42.2	2,731	857	31.4	136,800	80,931
3		1,183	496	41.9	2,680	835	31.2	137,992	81,969

(資料：住民福祉課)

給付状況

(単位：給付合計、療養諸費、高額療養費、その他の給付の金額(千円)、それ以外の金額(円))

	給付合計			一世帯 当り 費用額	一世帯当 り保険者 負担額	被保険者 一人当り 費用額	被保険者 一人当り 保険者 負担額	療養諸費		高額療養費		その他の給付	
	件数	費用額	保険者 負担額					件数	金額	件数	金額	件数	金額
平成18	31,731	672,193	589,475	681,737	597,845	310,338	272,149	30,583	559,514	789	24,307	359	5,654
19	31,401	671,270	580,374	697,786	603,300	319,500	324,128	30,237	544,925	767	31,487	397	3,962
20	18,257	306,187	246,466	417,148	335,785	204,125	203,853	17,498	224,506	342	18,786	417	3,174
21	18,090	359,675	295,324	512,357	420,690	252,936	257,647	17,208	262,664	473	29,913	409	2,747
22	16,835	342,485	286,215	511,171	427,188	255,395	262,239	16,042	251,288	475	29,511	318	5,416
23	15,383	310,434	257,767	469,644	389,966	244,437	248,348	14,650	226,835	431	29,405	302	1,527
24	14,583	306,856	255,660	402,140	379,881	213,584	256,354	13,774	225,328	435	27,177	374	3,155
25	13,701	279,344	233,725	390,572	351,995	198,072	236,732	12,957	204,617	398	26,059	346	2,749
26	13,660	268,465	220,005	382,077	335,885	194,867	237,790	13,017	197,145	360	22,045	283	815
27	13,059	254,514	212,545	380,009	327,497	189,097	226,436	12,485	188,636	329	19,749	245	4,161
28	12,826	265,933	222,584	439,852	375,352	214,849	256,692	12,174	194,185	382	25,439	270	2,960
29	11,943	263,290	223,562	456,309	387,455	263,554	223,785	11,260	194,629	408	25,247	275	3,686
30	11,375	237,800	198,782	404,421	338,064	244,398	204,298	10,696	174,747	429	21,505	250	2,530
令和元	10,797	245,292	206,452	432,615	364,114	264,895	222,951	10,151	178,696	439	26,088	207	1,668
2	9,342	218,994	186,229	431,942	367,315	255,536	217,303	8,785	160,276	350	23,974	207	1,979
3	10,088	246,949	209,300	497,880	421,976	295,747	250,659	9,445	180,970	392	27,019	251	1,311

(資料：住民福祉課)

❁ 後期高齢者医療保険

加入状況及び保険料の推移

区分 年度	人口総数	被保険者数	被保険者 加入率%	保険料	被保険者1人当り 保険料	負担金		
						療養給付費負担金	事務費負担金	基盤安定負担分
平成20	3,457	670	19.4	16,016,100	23,905	27,187,644	2,130,484	11,001,914
21	3,356	674	20.1	16,550,500	24,556	34,971,059	1,893,875	11,609,093
22	3,291	666	20.2	17,092,400	25,664	35,369,809	2,281,000	11,660,746
23	3,215	678	21.1	18,151,200	26,772	34,407,307	2,019,973	11,787,230
24	3,201	679	21.2	20,039,900	29,514	36,276,949	1,258,016	12,181,978
25	3,136	678	21.6	20,718,000	30,558	34,841,402	1,647,830	11,971,654
26	3,087	663	21.5	20,732,100	31,270	36,867,993	1,814,232	12,886,936
27	3,048	664	21.8	20,708,700	31,188	33,200,300	1,972,037	13,046,990
28	2,979	672	22.6	22,415,600	33,357	36,275,572	1,909,590	13,592,155
29	2,945	655	22.2	25,009,800	38,183	38,093,959	2,046,110	13,019,451
30	2,899	644	22.2	26,221,400	40,716	38,188,934	2,373,298	12,705,832
令和元	2,816	632	22.4	26,566,500	42,036	38,332,415	1,855,248	11,678,375
2	2,731	604	22.1	26,207,400	43,390	38,704,080	1,956,036	11,044,316
3	2,680	600	22.4	25,546,900	42,578	36,864,355	1,932,886	10,775,345

※H20年より後期高齢者医療保険制度スタート

(資料：住民福祉課・後期高齢者医療広域連合)

給付状況

(単位：一人当たり費用額、一人当たり保険者負担額の金額(円)、それ以外の金額(千円))

区分 年度	給付合計		被保険者 一人当り 費用額	被保険者 一人当り 保険者負担額	保険者負担額(再掲)					葬祭費	
	費用額	保険者負担額			療養給付費	訪問 看護費	療養費	高 額 医療費	高額介護 合算療養費	件	金額
平成20	363,076	332,366	541,905	496,068	325,013	672	3,922	2,759	-	27	1,350
21	458,910	423,739	680,876	628,693	411,957	1,623	5,126	5,033	-	36	1,800
22	469,918	432,560	705,583	649,490	420,953	2,262	5,018	4,036	291	42	2,100
23	451,410	417,259	665,796	615,426	405,908	2,358	4,476	4,293	224	39	1,950
24	461,165	426,082	679,182	627,513	416,158	1,627	4,173	4,042	82	30	1,500
25	504,302	466,433	743,808	687,954	456,703	1,064	4,861	3,753	51	38	1,900
26	451,437	417,210	608,901	629,276	406,874	1,443	4,331	4,482	79	33	1,650
27	480,180	445,229	723,163	670,526	423,958	3,344	4,110	4,623	194	29	1,450
28	494,313	457,845	735,585	681,317	445,991	3,509	4,005	4,273	67	28	1,400
29	510,752	472,618	779,774	721,555	458,647	4,852	3,806	5,151	162	44	2,200
30	520,963	479,543	808,949	744,632	463,592	4,362	4,040	7,533	16	38	1,900
令和元	501,813	463,138	794,008	732,814	451,553	3,577	3,115	4,786	107	30	1,500
2	480,452	445,654	795,451	737,838	433,317	2,425	3,001	6,495	417	42	2,100
3	467,189	431,584	778,648	719,307	421,463	1,369	2,554	5,527	671	21	1,050

教育・文化

学校教育

学校施設概要

(令和4年5月現在)

学校名	開校年	学級数	教員数	職員室	教室数	児童生徒数			校舎面積 (㎡)	体育館面積 (㎡)	運動場面積 (㎡)	プール面積 (㎡)
						総数	男	女				
小谷小学校	平成18	8	15	5	14	111	50	61	3,672	1,229	7,574	991
小谷中学校	昭和54	4	12	5	13	54	27	27	3,233	1,253	10,395	1,570

※平成18年4月、村内3小学校の統合により小谷小学校開校

(資料：教育委員会)

小学校の状況

(各年5月1日現在)

区分 年次	学校数	学級数	児童数			教員数	学年別児童数					
			総数	男	女		1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年
平成13	3	16	213	112	101	28	30	30	28	47	37	41
14	3	15	198	107	91	27	25	28	33	27	47	38
15	3	16	198	110	88	27	36	24	28	38	27	45
16	3	15	178	99	79	25	23	35	27	29	38	26
17	3	14	192	103	89	24	37	24	35	25	31	40
18	1	7	181	100	81	12	36	35	24	34	24	28
19	1	7	176	98	78	12	28	35	36	22	34	21
20	1	6	185	103	82	12	31	28	34	36	22	34
21	1	8	171	89	82	13	25	31	26	33	34	22
22	1	8	172	91	81	12	26	25	31	24	32	34
23	1	8	159	84	75	13	23	24	25	30	24	33
24	1	8	143	72	71	13	18	23	24	25	30	23
25	1	8	143	71	72	13	25	17	23	24	24	30
26	1	8	131	66	65	13	19	26	17	20	24	25
27	1	8	123	67	56	13	19	19	26	16	19	24
28	1	8	117	57	60	13	20	19	19	25	16	18
29	1	8	121	58	63	14	22	18	19	19	27	16
30	1	8	129	59	70	14	23	22	19	19	19	27
令和元	1	8	116	57	59	15	12	24	22	19	21	18
2	1	8	113	53	60	14	18	12	24	21	18	20
3	1	8	115	53	62	14	19	19	11	25	22	19
4	1	8	111	50	61	15	17	18	19	12	24	21

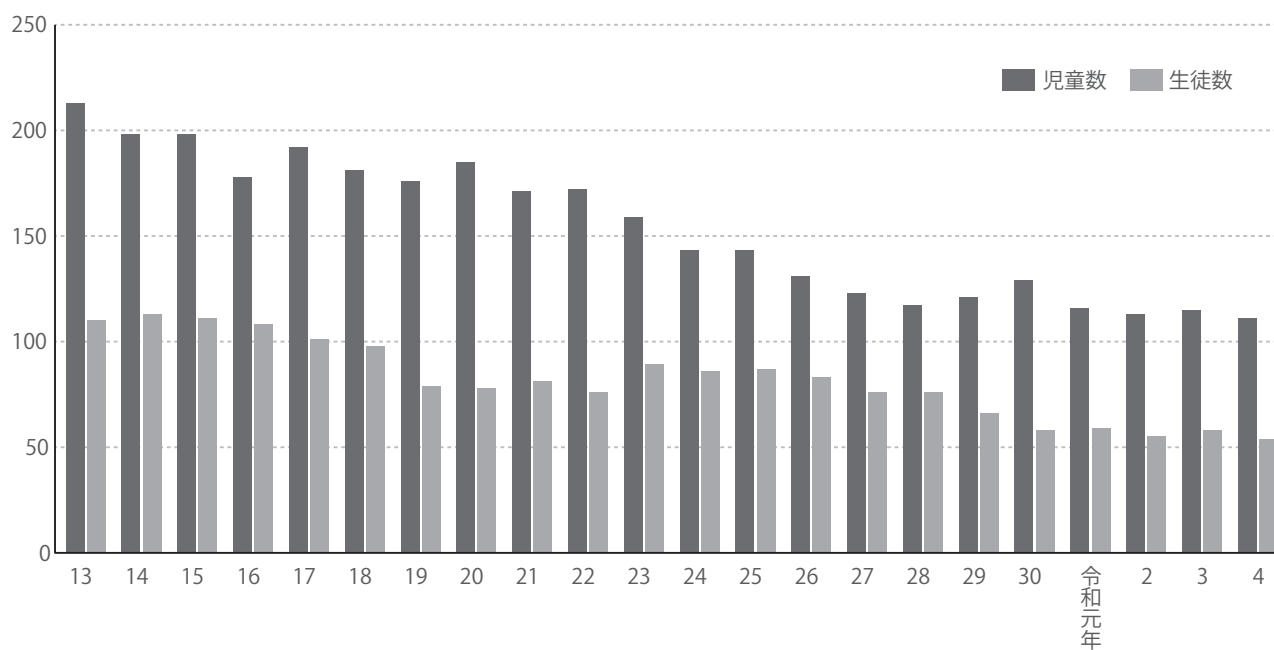
(資料：学校基本調査)

中学校の状況

(各年5月1日現在)

区分 年次	学校数	学級数	児童数			教員数	学年別生徒数			卒業者数
			総数	男	女		1学年	2学年	3学年	
平成13	1	5	110	60	50	11	49	34	27	41
14	1	5	113	58	55	11	34	46	33	27
15	1	5	111	58	53	11	34	32	45	33
16	1	5	108	59	49	12	43	34	31	45
17	1	4	101	60	41	12	24	43	34	31
18	1	5	98	57	41	13	33	22	43	34
19	1	4	79	41	38	12	27	30	22	43
20	1	4	78	39	39	10	21	27	30	22
21	1	4	81	42	39	11	34	20	27	30
22	1	5	76	43	33	12	22	34	20	27
23	1	5	89	50	39	12	34	21	34	20
24	1	5	86	51	35	12	32	33	21	34
25	1	6	87	48	39	13	22	32	33	21
26	1	6	83	43	40	12	28	23	32	33
27	1	6	76	32	44	11	24	29	23	32
28	1	6	76	37	39	12	24	25	27	23
29	1	6	66	33	33	12	19	23	24	28
30	1	5	58	33	25	13	17	19	22	22
令和元	1	4	59	29	30	12	23	17	19	19
2	1	4	55	26	29	12	15	23	17	17
3	1	4	58	29	29	12	20	15	23	23
4	1	4	54	27	27	12	19	19	16	16

(資料：学校基本調査)



✿ 社会教育

社会教育に関する組織、団体

区 分	数
公 民 館	1
分 館	11
老 人 クラブ	11



文化財

長野県指定文化財（小谷村内）

（指定年月日順）

指定区分	名 称	指定年月日	場所・所有者等
天然記念物	石原白山社大杉	昭和40年 4月30日	石原 白山社
県宝	大宮諏訪神社本殿（附属棟札3枚）	昭和41年 1月27日	中谷西 大宮諏訪神社
無形民俗文化財	大宮諏訪神社の狂拍子と奴踊り	平成 3年 2月14日	中谷西 大宮諏訪神社氏子会
無形民俗文化財	式年薙鎌打ち神事	平成 4年 2月20日	大宮諏訪神社及び戸土地区
県宝	銅造阿弥陀如来及両脇侍立像	平成 8年 2月15日	来馬 常法寺
天然記念物	恐竜足跡化石	平成15年 4月21日	小谷村 郷土館に展示
県宝	旧千国家住宅（牛方宿）	平成21年 4月20日	梅池北 小谷村

小谷村指定文化財

（指定年月日順）

指定区分	名 称	指定年月日	場所・所有者等
史 跡	平倉山城址	昭和48年 3月22日	黒倉 平倉山
有形文化財	古代薙鎌一振	昭和48年 3月22日	中谷西 大宮諏訪神社
有形文化財	信越国境争論幕府裁許の墨引絵図 裏裁許の理由書大絵図	昭和48年 4月 2日	小谷温泉 山田家文書
有形文化財	信越国境争論々記扣	昭和48年 4月 2日	小谷温泉 山田家文書
天然記念物	乳房の木	昭和50年 7月 5日	北小谷 字くつがた
有形文化財	融通念仏碑	昭和55年 6月10日	中谷西 神宮寺境内 旧葛草連地区
天然記念物	オクチョウシザクラ群落	昭和56年 3月17日	北小谷 字生蒲平
天然記念物	土谷諏訪神社腰掛杉	昭和59年 2月21日	上手村 土谷諏訪神社
有形文化財	武田晴信の高札一通	昭和59年 2月21日	黒川 千国家文書
有形文化財	小笠原貞慶の書状一通	昭和59年 2月21日	黒川 千国家文書
有形文化財	根知仁王堂に関する文書一通	昭和59年 2月21日	黒川 千国家文書
有形文化財	大宮諏訪神社「奴の唄」綴（綴紙91枚）	昭和59年 2月21日	長崎 柴田家
有形文化財	半截竹管文土器片等20点（黒川城遺跡出土品）	昭和60年10月24日	黒川 千国氏 郷土館に展示
史 跡	千国街道「弘法清水・水飲み場」	昭和60年10月24日	梅池北 沓掛
有形文化財	小谷村全図（絵図）一卷	昭和61年11月19日	梅池北 宮島家
有形文化財	松本城主石川三長書状一通	昭和61年11月19日	中谷西 太田家文書
有形文化財	古 鏡 一面（梅散双雀文鏡）	昭和61年11月19日	深原 字宮諏訪神社
史 跡	黒川城址	昭和61年11月19日	黒川
史 跡	前山百体観音	平成元年 1月14日	梅池南 前山
有形文化財	仁科五郎盛信の文書一通	平成元年 7月20日	大網 武田家文書
有形文化財	上杉景勝よりの文書一通	平成元年 7月20日	小谷温泉 山田家文書
有形文化財	古 鏡 一面（菊散檜垣双雀鏡）	平成 4年10月15日	来馬 豆平諏訪神社
有形文化財	石 棒 一本	平成 5年 9月 1日	黒川 黒川諏訪神社
史 跡	黒川居館跡	平成 6年 5月11日	黒川
天然記念物	梅池のコメツガ	平成 9年 3月 5日	梅池 共有地内
無形文化財	小谷民謡六曲	平成10年 8月17日	継承主体 小谷民謡保存会
有形文化財	塩 倉	平成12年 7月 1日	梅池北 小谷村
天然記念物	大宮諏訪神社 社叢	平成21年 7月23日	中谷西 大宮諏訪神社
天然記念物	字宮諏訪神社 社叢	平成21年 7月23日	深原 字宮諏訪神社
天然記念物	黒川諏訪神社 社叢	平成21年 7月23日	黒川 黒川諏訪神社
天然記念物	ギフチョウ・ヒメギフチョウ	平成27年11月 2日	小谷村全域
天然記念物	クロシジミ	平成29年 4月18日	小谷村全域
史 跡	飯森日向守春盛墓所	令和元年11月 1日	降宝山玉泉寺
天然記念物	沖岩体	令和 3年 4月12日	細野崇他5名
天然記念物	シリカクラスレート鉱物とその仮晶	令和 3年 4月12日	村内全域

国登録有形文化財

（指定年月日順）

名 称	指定年月日	所在地	名 称	指定年月日	所在地
山田旅館 本館	平成13年10月12日	小谷温泉	山田旅館 新土蔵	平成13年10月12日	小谷温泉
山田旅館 浴室	平成13年10月12日	小谷温泉	山田旅館 薬師堂	平成13年10月12日	小谷温泉
山田旅館 新館	平成13年10月12日	小谷温泉	矢口家住宅	平成13年10月12日	千 国
山田旅館 前土蔵	平成13年10月12日	小谷温泉	ロッジ樺旅館主屋	平成15年 7月 1日	梅池南

国設定 ふるさと文化財の森

名 称	設定年月日	所有者
牧の入茅場	平成26年 3月24日	親沢北観光委員会

文化庁選定 歴史の道100選

名 称	選定年月日	場所
松本・千国街道及び東回り古道 （新潟県糸魚川市・長野県小谷村・ 白馬村・大町市・松本市）	令和元年10月29日	新潟県糸魚川市・長野県小谷村・白馬村・大町市・松本市



山田旅館



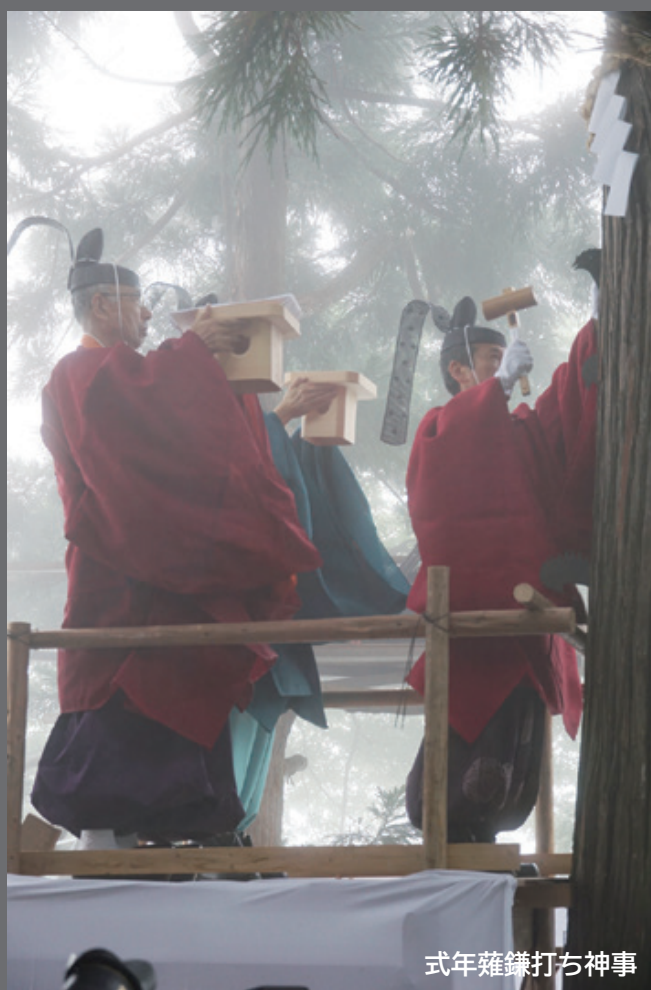
牧の入茅場



ギフチョウ



ヒメギフチョウ



式年薙鎌打ち神事

文化財



奴踊り



シリカクラスレート鉱物とその仮晶



昭和43年11月 合併10周年記念式典



昭和54年4月 小谷中学校開校式



昭和63年9月 合併30周年記念式典



平成8年7月 7.11梅雨前線豪雨災害復興式典



平成12年11月 国道148号小谷大橋開通



平成18年4月 小谷小学校開校式並びに入学式挙行



平成20年10月 合併50周年記念式典



令和3年7月 複合拠点施設開所式

村のあゆみ

年代	できごと	人口	農林業	観光商工業	決算額	その他
昭和33年 4月1日	南小谷村・中土村・北小谷村が合併、新小谷村発足。旧中土村長斎藤佐津夫氏村長職務執行者となる 小谷村役場を大字千国乙6747番地に置く	8,460人 (昭和30.10.1国調)	農家数 1,245戸 田 475ha 桑畑 135ha 畑 223ha 耕耘機 13台 乳牛 496頭 和牛 390頭 馬 108頭	乗用車 15台 貨物車 13台 原付自転車 21台 民宿 35戸 収容力 1,010人 観光客 38,141人	133,240千円 (昭和33年度)	小学校本校 3 分校 7 中学校本校 3 分校 2 児童数 1,173人 生徒数 441人 無電灯 5戸 ラジオ 1,368台 消防団員 592人
4月26日	小谷村消防団結団式、団長に松澤義実氏就任 団員594名					
5月5日	村長選挙執行、初代村長に斎藤佐津夫氏当選 村議会議員選挙執行(議会定数22名)					
5月13日	初議会召集、議長に西澤都備氏決まる					
7月1日	南小谷小学校南校舎、給食室新改築工事完成					
9月20日	姫川温泉に至る道路及び橋梁完成					
昭和34年 1月26日	類焼により南診療所全焼す。10月28日再建完成	7,679人 (10月1日人口、以下同じ)				
2月18日	神平に地すべり発生し住宅2戸危険となり、国鉄大系線不通となる					
6月13日	小谷村森林組合設立					
7月1日	助役に山地佳年、収入役に北澤勝両氏就任					
8月13日	台風7号により月岡堤防、藤の宮の国道流失し通行不能となる					
9月25日	台風15号による大被害発生、災害救助法が適用される					
昭和35年 3月4日	清水山地すべり発生、家屋倒壊埋没、罹災世帯9戸	7,919人	農家数 1,253戸 田 507ha 桑畑 108ha 畑 225ha 耕耘機 75台		100,729千円 (昭和34年度)	
3月20日	新村建設事業で中谷橋架設(長さ60m)					
3月30日	県営林道大池線開設第1期工事完成(長さ1,031m)					
3月31日	宮本橋災害復旧工事完成(長さ68m)					
4月1日	弥太郎に地すべり発生、住宅1戸と非住宅に被害					
9月13日	小谷村商工会発足、会員206名					
昭和36年 1月1日	小谷村農事放送農業協同組合発足、一部放送開始	7,747人	乳牛 442頭 和牛 263頭 馬 104頭	民宿 83戸 収容力 2,550人 観光客 103,426人	124,359千円 (昭和35年度)	小学生 1,002人 中学生 573人
3月8日	清水山地すべり発生、住宅1戸全壊 6月30日再発生住宅1戸倉庫1棟倒壊す					
3月28日	国鉄大系線でディーゼル列車運転される					
3月30日	日道沢上流に地すべり発生し、平間水路流失する					
4月2日	小谷地区労結成					
9月16日	台風18号により戸土分校大破、12月8日校舎改築完成					
9月21日	県政懇談会、中土小中学校で開催(知事、部長ほか来村)					
昭和37年 1月16日	有線放送拡張工事完成、全村放送なる	7,489人	農家数 1,225戸 田 545ha 桑畑 99ha 畑 224ha 耕耘機 21台	民宿 94戸 収容力 4,600人 サービス業 93所 304人 建設業 13ヶ所 336人	149,247千円 (昭和36年度)	
3月15日	南小谷小中学校体育館落成(面積792.3㎡)					
4月4日	月岡に地すべり発生、住宅1戸全壊					
4月29日	村長選挙執行、斎藤佐津夫氏再選される・村議会議員選挙執行					
12月1日	柵池スキー場の開発が始まり、スキーリフト2基、山荘1棟建設される					
12月25日	国鉄大系線千国駅開設(無人駅)					
昭和38年 1月5日	県観光開発公社により若栗スキー場開発	7,365人	乳牛 368頭 和牛 265頭 馬 534頭	13ヶ所 336人 民宿 105戸 収容力 5,250人 サービス業 185ヶ所	179,339千円 (昭和37年度)	
3月20日	月岡雨中簡易水道完成(給水戸数155戸) 姫川橋災害復旧工事完成(長さ48m) 36災大ひら水路復旧工事完成(長さ1,620m・事業費22,553千円) 戸土に大規模な地すべり発生、田畑に被災する					
5月1日	国道148号線小谷橋架替工事完成					
8月1日	下里瀬保育所開設(保育児35名)					
9月16日	中土小中学校新校舎完成 (鉄筋コンクリート3階建 面積2,605㎡)					
昭和39年 3月30日	中央橋架替工事完成(長さ87m)	7,115人		観光客 200,835人 民宿 113戸 収容力 6,001人	267,830千円 (昭和38年度)	
5月15日	北小谷小学校校舎完成(鉄骨2階建 面積911.7㎡)					
7月12日	9日からの豪雨で、千国崎護岸決壊、吉尾沢橋流失、小土山道路決壊など災害連続する					
8月12日	収入役に内山惇氏就任					
10月1日	中谷保育所開設(保育児35名)					
11月1日	長野県姫川砂防事務所庁舎落成					
昭和40年 1月14日	第38回全日本学生スキー選手権大会が柵池高原スキー場で開催	6,857人	農家数 1,200戸 田 533ha 桑畑 84ha 畑 182ha 乳牛 308頭 和牛 155頭 馬 9頭 耕耘機 481台	民宿 116戸 収容力 7,055人	181,170千円 (昭和39年度)	65歳以上人口 9.8%
3月31日	中土小学校真木分校廃止					
4月15日	収入役内山惇氏死亡					
4月30日	宇石原の白山神社大杉が県の文化財天然記念物に指定される					
5月8日	浦川に鉄砲水発生し浦川橋流失					
7月17日	12日からの豪雨により各所に被害続出し、特に国鉄大系線の不通が長期化					
9月1日	雨中保育所開設(保育児70名)					
10月2日	横川電力(株)の発電所工事完成					

年代	できごと	人口	農林業	観光商工業	決算額	その他
昭和40年12月22日	収入役に竹田保二氏就任	6,590人		民宿 118戸 収容力 8,350人 サービス業 196所 建設業 106所	298,334千円 (昭和40年度)	
昭和41年1月10日	中谷授産所開設（作業員30人）					
1月14日	第39回全日本学生スキー選手権大会が榑池スキー場で開催					
1月27日	中谷大宮諏訪神社本殿と棟札3枚が県宝に指定					
2月25日	戸土部落に地すべり発生、3戸居住不能となる					
3月1日	北安曇郡下の各農協が合併し大北農業協同組合発足					
3月7日	北日道に地すべり発生、3戸居住不能となる					
3月30日	土谷・清水山地区に牛乳パイプライン設置される					
4月24日	村長選挙執行、西澤都備氏当選・村議会議員選挙執行					
6月30日	県観光開発公社による親の原分譲地造成80区画完成					
9月1日	北小谷保育所開設（保育児31名）	6,341人		民宿 124戸 収容力 8,970人	319,122千円 (昭和41年度)	
11月26日	ジープ型消防ポンプ自動車1台を購入					
12月20日	38災戸土農地保全工事完成（事業費43,371千円）					
昭和42年3月3日	助役に淀股栄氏就任					
3月25日	40年災害浦川橋復旧工事完成（長さ96.7m） 榑池簡易水道工事完成（給水戸数110戸） 戸上飲料水供給施設工事完成（給水戸数14戸）					
3月30日	県営下寺護岸復旧工事完成（総事業費53,650千円）					
4月1日	大網保育所開設（保育児35名）					
9月1日	授産所雨中事業所開設（作業員6名）					
12月7日	雪上車1台長野県より貸与を受ける					
12月9日	館山山頂にNHKのテレビ中継所完成、送信開始					
12月15日	山村振興法の振興山村として指定を受ける	6,138人	農家数 1,165戸 田 509ha 桑畑 72ha 畑 159ha 乳牛 219頭 和牛 38頭 馬 3頭	宿泊施設 148戸 収容力 10,090人 スキー場 親原 リフト 5基 鐘鳴る丘 7基 若栗 1基 ワラビ平 1基 池の田 1基	313,008千円 (昭和42年度)	白黒テレビ 1,369台 カラー 66台 小学校本校 3 分校 2 中学校本校 3 小学生 666人 中学生 393人 永久橋 21ヵ所 木橋 64ヵ所
昭和43年3月20日	川内橋完成・木戸沢橋完成					
3月31日	南小谷小学校の川内、真木、池原の各分校を廃止 中土小学校の土谷分校を廃止 北小谷中学校の大網、戸土分校を廃止					
7月29日	榑池地区にグラウンド完成					
9月2日	小谷村観光協会設立					
9月3日	村章制定する					
9月10日	中土小中学校プール建設工事完成					
9月19日	立山ー白岩、自衛隊による開設工事完成					
11月1日	村旗制定する					
11月2日	合併10周年記念式典を南小谷小学校体育館で挙行					
11月19日	西澤都備村長、脳血栓で急逝	6,126人			286,225千円 (昭和43年度)	小学生 610人 中学生 334人
12月1日	南小谷小学校寄宿舎建設工事完成 (木造2階建 面積240㎡ 収容人員20名)					
12月5日	中土小中学校簡易水道建設工事完成					
12月22日	村長選挙執行、斎藤鹿人氏当選					
12月23日	山振事業、大北農協稚蚕共同飼育所完成 (鉄骨2階建 面積975.8㎡)					
昭和44年1月28日	第24回長野県スキー選手権大会開催					
2月25日	下里瀬温泉保養センター建設決定（長野県観光開発公社へ建設委託）					
3月25日	三ヶ村線合子1号橋完成					
4月1日	75歳以上の老人医療費無料制度実施					
7月15日	北小谷小学校プール建設工事完成					
8月1日	老人家庭奉仕員設置	5,893人	農家数 1,141戸 田 503ha 桑畑 72ha 畑 146ha	観光客 620,000人	364,596千円 (昭和44年度)	白黒テレビ 1,009台 カラーテレビ 398台 小学生 594人
8月5日	県営親の原温水溜地工事完成、貯水開始					
8月9日	集中豪雨による被害続出（ツバクロ岩護岸決壊、清水山・上雨中に地すべり発生）					
10月27日	奉納中土（停）線県道昇格					
10月30日	中土小学校教員住宅建設工事完成					
11月11日	村営下里瀬温泉保養センター落成式（木造 面積446.6㎡）					
昭和45年3月25日	41年災日道農地保全工事完成（事業費30,256千円）					
3月31日	滝の平簡易給水施設工事完成（給水戸数6戸）					
4月1日	助役に中川勇貴氏就任					
4月21日	身障者2級以上医療費10割給付開始 月岡に地すべり発生、非住家1棟全壊					

年代	できごと	人口	農林業	観光商工業	決算額	その他
昭和45年	5月20日 林業構造改善事業実施団体に指定される		乳牛 208頭			中学生 332人
	6月20日 梅池観光開発株式会社設立		和牛 180頭			65歳以上人口 12.1%
	7月9日 降雨なし干バツ（土谷地区水不足深刻化）		馬 3頭			
	7月17日 豪雨のため来馬地籍姫川護岸決壊50m、消防団警戒に当たる		耕耘機 786台			
	10月15日 小型動力消防ポンプ付積載車2台を購入		稲刈機 48台			
	10月23日 林道大池線竣工式					
	10月26日 奥白馬高原開発株式会社設立					
	10月27日 役場庁舎及びおたり開発総合センター建設工事入札執行					
	11月2日 庁舎及び開発センター建設工事起工式実施					
	11月10日 南小谷中学校教員住宅建設工事完成					
	11月15日 下里瀬温泉保養センター増設工事完成（総面積603.8㎡）					
	12月20日 梅池観光総合案内所新築工事完成（木造2階建）					
	12月21日 コルチナ国際スキー場開設、スキーリフト2基					
昭和46年	1月1日 児童手当支給開始	5,690人			509,045千円 （昭和45年度）	小学生 571人 中学生 302人
	1月22日 県スキー選手権大会及び国体予選スキー大会、梅池高原スキー場で開催					
	3月20日 県営林道大池線開設工事が12ヶ年を経て完成 （事業費135,127千円、総延長14,854m）					
	3月23日 小谷温泉が厚生省の国民保養温泉に指定される					
	3月25日 坪の沢橋架替					
	4月1日 老人医療71歳以上10割給付制度化					
	身障者医療3級まで10割給付制度化					
	4月2日 光明沢に鉄砲水あり（床上1戸・床下2戸浸水、非住家全壊1戸被災）					
	4月4日 小土山地区に大規模な地すべりの兆候あり、5世帯に避難勧告をする					
	4月30日 過疎地域対策緊急措置法の地域指定を受ける					
	5月1日 保育専門指導員制度化される					
	6月16日 小土山地すべり活発化（北陸地建局長来村）					
	7月15日 大北地域広域市町村圏の指定を受ける（小谷村他1市1町5ヵ村、8月5日に広域事務組合設立）					
	県営梅池自然園完成（面積60ha）					
	7月16日 小土山に地すべり発生、姫川をせき止める（住宅1戸・非住家1戸全壊、住宅1戸半壊、床上10戸、床下2戸浸水、その他非住家12棟浸水の被害）					
	7月26日 小谷村開発公社（財団法人）設立認可					
	10月1日 林道深原線、起工式					
	10月2日 特別豪雪地帯の地域指定を受ける					
	10月25日 林構事業林道沢入線開設工事完成（L=3,250m）					
	10月30日 役場庁舎及びおたり開発総合センター建設工事完成					
	千沢神久線開設工事完成					
	11月19日 役場庁舎及びおたり開発総合センター工事竣工式典挙行					
	11月25日 雪上車1台長野県より贈与とされる					
	11月29日 柳瀬・杉山沢に鉄砲水あり、国鉄大糸線不通となり、住宅2戸が小被害を受ける					
	12月1日 梅池スキー場に村開発公社の丸山スキーリフト1基開設					
	12月12日 梅池地区の公社電話、ダイヤル自動化					
	12月25日 番場飲料水供給施設工事完成（給水戸数7戸）					
昭和47年	1月1日 雪の無い正月	5,512人		観光客 659,900人	701,311千円 （昭和46年度）	加入電話 事業用 462台 住宅用 47台 公衆用 42台
	2月27日 栗本地すべり、中谷西側線54m決壊			梅池高原		
	3月20日 林道妙高小谷線スノーセット完成			スキー場		
	三ヶ村線合子2号橋完成（コンクリート床板橋）			リフト 24基		
	4月1日 老人医療70歳まで拡大10割給付			小谷高原		
	6月1日 小谷村授産所雨中事業所、旧教育委員会庁舎へ移転			スキー場		
	小谷農事放送、有線電話公社接続開始			リフト 9基		
	7月1日 小谷村診療所建設に着手			宿泊施設		
	7月19日 小谷農事放送竣工式（開発センター本部）			169戸		
	8月9日 行政消防無線電話完成（庁舎）			収容力 11,790人		
	10月15日 南小谷中学校スキージャンプ台完成					
	10月25日 村道虫尾線開設工事完成					
	10月28日 中土小中学校寄宿舎竣工式					
	11月20日 小谷村長選挙、斎藤鹿人氏（前村長）無当票当選					
	12月1日 耳尾沢橋風積雪により落橋					

年代	できごと	人口	農林業	観光商工業	決算額	その他
昭和47年12月8日 12月15日 12月20日 12月27日 12月28日	村道小丸山線、南工区開設工事完了 有限会社小谷高原スキーリフト竣工式 村道大峰線竣工式 外沢地すべり再発生 大字中小谷丙2573番地に小谷村診療所竣工（南診療所、中診療所廃止統合）					
昭和48年1月18日 2月1日 2月28日 3月20日 3月25日 4月1日 4月6日 5月31日 6月1日 6月9日 7月1日 8月3日 9月18日 10月1日 10月17日 11月11日 11月22日 11月30日 12月11日 12月19日 12月25日	小谷村小谷駐在所落成 第39回県スキー選手権大会兼第51回全日本スキー選手権予選会開会式 小谷村診療所長に金晩承氏就任、開所する 林道横川線大綱橋架替工事完成 三ヶ村線、不動岩橋復旧 ねたきり老人、65歳以上、3歳未満児、母子家庭医療10割給付開始 小谷村立小谷診療所開所式 下里瀬保養センター増築工事竣工、増築分157.2㎡ 不燃物（危険物）収集開始年2回 県高校体育連盟、登山大会開会式 中谷地区、過疎化に伴う通勤通学バス対策開始、タクシーによる移送に入る 「おたり若者の村」開村式 広域林道白馬小谷東山線開設起工式 千国遊園地完成 林道妙高小谷線開通式（妙高高原町） 中土小中学校、創立100周年記念 外沢トンネル開通 梅池山荘完成 中土小中学校スキージャンプ台建設工事完成 白馬乗鞍国際スキー場、白馬アルプスダイヤモンドホテル竣工式 南小谷駅観光案内所開設	5,411人		観光客 727,900人	735,604千円 （昭和47年度）	
昭和49年3月25日 4月1日 4月17日 6月 6月28日 7月9日 7月25日 7月26日 7月29日 8月6日 8月8日 8月22日 9月 9月8日 9月10日 9月20日 10月1日 10月19日 10月31日 12月9日 12月23日 12月25日	小谷郷土館竣工 雨中・下里瀬保育所を統合、小谷村保育所を認可保育所として開設 来馬地すべり発生（まんじ地区） 白岩地すべり発生（県道決壊2ヵ所、村道埋没70m） 雨飾荘完成 奉納園地施設（自然休養村）竣工式 小谷村保育所竣工式 南小谷中・北小谷小義務教育管理施設整備事業完成 梅池自然園開園式 小谷温泉地区で、村温泉ボーリング出湯に成功（温度45℃） 池の田・紙すき村営牧場竣工式 国道柳瀬橋、改良工事完成 若栗水道注水式 千国駅親の原線県道昇格、千国北城線となる 国道148号南小谷駅前、柳瀬橋竣工式 田中橋完成 黒倉橋竣工式 中土小中学校に校庭開放事業として夜間照明他施設 県道千国北城線、県道編入祝賀式 塩の道（地蔵峠・自然休養村）竣工式 外沢トンネル竣工式 小土山線道路復旧工事完成 下寺国道消雪施設完成	5,345人		観光客 744,400人	831,451千円 （昭和48年度）	
昭和50年1月25日 3月18日 3月31日 4月1日 4月10日 4月23日 5月10日	県中学校スキー大会開会式 長野法務局南小谷出張所開所式 梅池遊園地完成 中谷保育所を認可保育所として開設 虫尾上地すべり発生 土谷大峯地区、地すべり発生 南小谷小中学校、通学マイクロバス転落事故（午前11：40頃、馬越地籍、36名重軽傷）	5,245人	農家数 1,020戸 田 399ha 桑畑 43ha 畑 106ha 乳牛 121頭 和牛 107頭	観光客 803,100人	983,046千円 （昭和49年度）	小学校本校 3 分校 1 461人 中学校本校 3 275人 65歳以上人口 13.5%

年代	できごと	人口	農林業	観光商工業	決算額	その他
昭和50年	6月28日 戸土、地すべり発生 6月30日 南小谷中学校校舎補強、改修工事完成 7月1日 中土駅構内に自転車置場として国鉄より用地借地開設 7月20日 小土山地すべり復旧第1期工事完成 9月30日 耳尾沢橋復旧工事完成 11月20日 白馬小谷衛生施設組合衛生センター竣工式 小谷局電話自動化（南小谷局、一部中土局関係） 11月30日 北小谷小学校教員住宅建設工事完成					
昭和51年	1月23日 豪雪対策会議、対策本部設置 3月31日 大北地区特別養護老人ホーム「高瀬荘」竣工 4月1日 北小谷保育所を認可保育所として開設 4月23日 白馬小谷衛生センター竣工、業務開始 4月30日 村議会臨時会（議員7名辞職願提出されるも不許可） 8月1日 生ゴミ収集開始 8月1日 高校総体第20回登山大会、開会式（白馬村） ～8日 閉会式（小谷村） 8月14日 上手村地すべり発生（笹原）県道流失不通となる 8月15日 半坂（新屋）地すべり発生、52年まで続く（村道457m亀裂） 9月15日 北小谷小中学校校庭開放事業として夜間照明他施設 11月10日 千国立尾線（ドドメキ）開設完了 11月28日 小谷村長選挙執行（斎藤鹿人氏当選） 12月17日 黒木沢上流地すべり発生 12月 臨時市町村道整備事業により村道舗装 12月25日 月岡、雨中国道消雪施設完成	5,142人		観光客 902,600人 乗用車 923台 トラック 523台 バス 28台 軽乗用車 266台	1,153,256千円 （昭和50年度）	小学生 441人 中学生 271人 第二期山振事業 ～55年度計画 計画 5,135,104千円 実績 5,662,504千円
昭和52年	1月4日 小谷村授産所北小谷事業所開始 1月30日 県スキー選手権大会開催 3月25日 姫川温泉で地すべり発生（死者1名、負傷者3名） 4月3日 外沢地すべり拡大する 4月27日 小谷村議会臨時会（統合中学校、竹花地籍に建設を全会一致で決議） 6月6日 中土駅構内に自転車置場竣工 7月5日 小谷中学校起工式 8月2日 黒部川電力北小谷発電所、建設計画説明会 8月7日 小谷村総合グラウンド竣工式 10月10日 県営農道事業、土倉線完成（3ヵ年間） 12月7日 犬川農道完成（4ヵ年） 12月25日 池原下国道消雪施設完成	5,079人		観光客 1,000,400人	1,475,522千円 （昭和51年度）	小学生 416人 中学生 245人
昭和53年	1月29日 第43回長野県スキー選手権大会兼全日本選手権予選大会開催 2月3日 豪雪対策本部設置 4月1日 小谷村助役に竹田保二氏、収入役に中村誠氏就任 7月1日 老人医療低所得世帯68歳以上10割給付開始 8月3日 北小谷駅構内自転車置場竣工 8月30日 中土局、北小谷局の公社電話のダイヤル化 10月31日 大久保林道開設起工式 11月1日 村発足20周年記念式典挙行、村民憲章制定される 11月4日 五区基幹センター竣工式 12月12日 松本橋竣工式 12月27日 北小谷生活改善センター及び保養センター竣工式	5,019人		観光客 886,400人	1,871,665千円 （昭和52年度）	小学生 409人 中学生 233人
昭和54年	1月23日 石原水道竣工式 3月24日 南小谷中学校閉校式 3月25日 中土中学校閉校式 3月26日 北小谷中学校閉校式 4月5日 小谷中学校開校及び入学式挙行 4月8日 県会議員選挙執行（中土黒倉、斎藤鹿人氏当選） 4月22日 小谷村長選挙（竹田保二氏無投票当選） 6月7日 中土水道起工式 7月1日 小谷村助役に元村久夫氏、教育長に渋谷力氏就任 7月2日 水防本部設置 8月24日 中学校開校記念招待バレーボール大会（中学校） 10月25日 小谷中学校竣工式 12月27日 小谷村スキー場雪不足対策本部設置	5,009人		観光客 897,200人	1,870,827千円 （昭和53年度）	小学生 415人 中学生 222人
昭和55年	1月21日 豪雪対策本部設置 5月15日 大網平岩駅停車場線道路改良竣工式	5,165人	農家数 960戸	観光客 777,600人	1,894,773千円 （昭和54年度）	加入電話 1,713台

年代	できごと	人口	農林業	観光商工業	決算額	その他
昭和55年 6月2日	行政無線開局		田 345ha	所有自動車		小学生 399人
6月5日	奉納温泉宿泊施設竣工式		桑畑 21ha	乗用 1,228台		中学生 217人
7月21日	南小谷小学校プール竣工		畑 85ha	貨物 534台		第二次林業構造改善事業
8月28日	林道鎌池線開通式		乳牛 84頭	二輪 22台		55年度～58年度
9月12日	冷害対策本部設置		和牛 98頭	大特車 43台		65歳以上人口
9月15日	土谷生活改善センター竣工式			マイクロ17台		15.0%
11月18日	民放小谷サテライト局竣工式			軽四輪 543台		
11月29日	松本2号橋竣工式			原付 853台		
	小谷防犯協会再編成総会					
12月25日	南小谷小学校プール・給食棟、北小谷授産所竣工式					
12月29日	豪雪対策本部設置					
昭和56年 1月7日	豪雪対策本部再開	5,129人		観光客	2,162,668千円	小学生 390人
1月19日	県スキー大会週間開催（～26日・栂池）			790,600人	土木費	中学生 220人
2月5日	全国中学校スキー大会（～7日・栂池）			ホテル 20戸	246,965千円	
4月4日	清水山地すべり発生（畜牛センター、牛移動）			旅館 41戸	耕地費	
6月23日	姫川増水により国道148号小谷橋西側決壊交通止め（24日午後復旧）			ペンション 10戸	218,829千円	
7月6日	中土水道竣工式			ロッジ 95戸	林道費	
8月4日	県主催の青空公聴会、知事来村（開発センター）			民宿 109戸	74,154千円	
8月23日	台風15号による村道等の災害26ヵ所			計 275戸	(昭和55年度)	
8月24日	グリーンスポーツ起工式			収容人数		
11月30日	姫川流域浦川砂防20周年及び清水山地すべり対策25周年記念式典			17,106人		
昭和57年 1月18日	白岩トンネル起工式	5,061人		観光客	2,322,463千円	小学生 382人
2月21日	林道土沢線災害により通行不能			841,300人	土木費	中学生 216人
4月1日	収入役に諸角宣司氏就任			栂池スキー場	344,915千円	
4月20日	白岩トンネル貫通式			リフト 29基	耕地費	
6月2日	小谷村商工会館竣工式			白馬乗鞍	248,855千円	
6月17日	黒部川電力(株)北小谷発電所竣工式（1月14日営業運転開始）			リフト 14基	林道費	
7月15日	グリーンスポーツ竣工式			コルチナ	160,288千円	
8月1日	台風10号による土砂崩落のため大糸線不通			リフト 8基	(昭和56年度)	
9月6日	冷害対策本部設置					
9月10日	土倉上部土砂崩落2,000㎡					
9月28日	姫川湯橋竣工式					
10月21日	全国へき地教育大会（北小谷小学校）					
10月22日	国道月岡橋竣工式					
11月15日	特急あずさ南小谷駅乗入れ					
11月17日	惣五郎落し洞門竣工式					
11月20日	中土駐在所竣工式					
11月25日	小谷中学校寄宿舎完成					
11月27日	中谷西側線竣工式					
11月30日	基礎集落圏防雪体制整備事業完成（中谷・北小谷地区）					
12月7日	栂池ゴンドラリフト竣工式					
12月11日	白岩トンネル竣工式					
12月12日	白馬乗鞍基幹センター竣工式					
12月19日	中谷除雪基地竣工式					
昭和58年 3月20日	千国簡易水道竣工式	4,957人		観光客	2,334,639千円	小学生 364人
4月18日	小谷村長選挙（竹田保二氏無投票当選）			930,600人	土木費	中学生 201人
7月7日	NHK、FM放送（サテライト局）開始				295,826千円	
7月11日	授産所用地造成開始				耕地費	
8月19日	授産所起工式				251,827千円	
9月8日	栂池ジャンプ台70m級起工式				林道費	
9月16日	葛草連部落閉じる				250,195千円	
12月19日	授産所竣工式				(昭和57年度)	
12月22日	栂池ジャンプ台70m級こけら落し					
12月24日	特急しなの南小谷駅乗入れ					
昭和59年 1月17日	県スキー大会週間開催（～20日・栂池）	4,897人		観光客	2,535,147千円	小学生 344人
2月3日	豪雪対策本部設置、大雪による雪崩被害（北小谷地区）			933,400人	土木費	中学生 186人
2月10日	雪害救助法適用される				330,567千円	第三期山振事業
2月18日	副知事豪雪視察来村				耕地費	
3月8日	雪害救助法適用、3月18日まで延期				291,474千円	
4月18日	豪雪対策本部解散				林道費	
5月22日	北小谷小学校体育館竣工式				215,863千円	

年代	できごと	人口	農林業	観光商工業	決算額	その他
昭和59年 6月16日	下里瀬水道竣工式				(昭和58年度)	
7月12日	村営グラウンド拡張工事、管理舎新築工事					
7月26日	大雨により横根沢、東親沢が氾濫					
11月20日	石坂冬期孤立集落機能維持施設整備事業完成					
12月13日	里見牧場竣工式					
昭和60年 3月21日	第3回ジュニアオリンピック開催（～23日・栂池）	4,699人	農家数	観光客	2,558,371千円	給水施設
3月26日	白馬小谷清掃センター竣工式		858戸	889,400人	土 木 費	公営 10ヵ所
3月30日	村営グラウンド照明施設完成		田 326ha		475,464千円	2,703人
4月 1日	山村留学制度発足（中土小学校）		桑畑 8 ha		耕 地 費	その他 30ヵ所
4月 1日	大北広域消防発足		畑 70ha		326,075千円	1,644人
5月21日	行革推進本部設置		乳牛 99頭		林 道 費	小学生 335人
7月 8日	大雨により国道148号通行止めとなる（～14日まで）		和牛 120頭		179,468千円	中学生 202人
8月28日	小谷村行政改革大綱が策定される				(昭和59年度)	加入電話
10月 1日	国勢調査人口5,000人を割る(4,699人)					1,950台
11月16日	伊折水道竣工式					65歳以上人口
11月30日	川内村営住宅 3戸竣工					17.6%
12月18日	国道栂池大橋・川内橋渡初め式					
12月24日	中電姫川社宅 7棟を村営住宅として購入					
12月26日	老人共同住宅竣工式					
昭和61年 3月21日	第4回ジュニアオリンピック開催（～23日・栂池）	4,675人		観光客	2,538,761千円	村道
3月29日	国鉄開業50周年記念式典			949,700人	土 木 費	永久橋 82ヵ所
6月25日	千国大橋竣工式			宿泊施設	383,155千円	木橋 28ヵ所
7月 1日	教育長に鷺澤正彦氏就任			275戸	耕 地 費	小学生 339人
7月19日	虫尾林道竣工式			収容人数	310,011千円	中学生 196人
8月23日	唐沢郵政大臣来村			17,432人	林道費	
11月11日	県道奉納橋竣工式				195,395千円	
11月22日	平間・宮本飲料水供給施設竣工式				(昭和60年度)	
昭和62年 2月14日	全日本スキー競技会開催（～17日・栂池）	4,632人		観光客	2,610,935千円	小学生 329人
4月26日	小谷村長選挙（竹田保二氏当選）			888,400人	土 木 費	中学生 193人
7月 1日	助役に鷺澤正彦氏、教育長に北村侖嗣氏就任				475,795千円	
8月 6日	南小谷郵便局舎竣工式				耕 地 費	
9月 9日	浦川国有林治山事業30周年記念式				218,571千円	
10月23日	中谷授産所竣工式				林 道 費	
11月 2日	南小谷小学校創立90周年記念式				88,640千円	
11月23日	石原白山社大杉火事（24日夕鎮火）				(昭和61年度)	
12月 6日	黒川橋竣工式					
12月 7日	農協小谷地区農業課事務所倉庫竣工式					
12月25日	国道148号外沢以北建設省直轄工事政府予算案に入る					
昭和63年 2月 5日	国道下里瀬トンネル起工式	4,585人		観光客	2,621,020千円	小学生 314人
2月15日	村長、議長カナダ訪問出発（22日帰国）			910,400人	土 木 費	中学生 180人
3月 5日	長野自動車道松本インター開通式			宿泊施設	475,795千円	
3月31日	村道小谷温泉線を県道に移管			278戸	耕 地 費	
4月 1日	北小谷小学校山村留学センター開所式			収容人数	218,571千円	
4月30日	下里瀬温泉保養センター改築工事起工式			17,447人	林 道 費	
5月17日	北小谷小学校危険校舎改築工事起工式				88,640千円	
6月 1日	1998年冬季オリンピック国内候補地に長野市決まる				(昭和62年度)	
6月17日	小谷村合併30周年記念植樹（大綱栃ボラ地籍でとちの木植樹）					
7月13日	村花に大山ざくら指定					
7月15日	越智建設大臣村内視察					
7月19日	千国地区農免農道竣工式					
7月20日	北陸自動車道全通、糸魚川インター開通					
7月31日	30周年記念雨飾山村登山（146名参加）					
8月 3日	長野自動車道、松本～豊科間開通					
8月20日	30周年記念30時間ソフトボール （午後 1 時30分から21日午後 7 時30分）					
9月10～11日	30周年記念フェスティバルin来馬開催					
10月13日	中谷保育所移転（中土小学校北校舎へ）					
10月23日	小谷中学校開校10周年記念式典					
10月25日	下里瀬トンネル貫通式					
11月 2日	小谷村30周年記念式典					
12月 4日	下里瀬温泉サンティンおたり落成式					
12月15日	北小谷小学校校舎改築竣工式					
12月21日	県道千国北城線沓掛地籍で土砂崩落発生（5名死亡、1名重傷）					

年代	できごと	人口	農林業	観光商工業	決算額	その他
昭和64年 1月7日	昭和天皇崩御	4,548人		観光客	3,018,861千円	小学生 319人
平成元年 1月8日	元号「平成」となる			1,246,500人	土 木 費	中学生 166人
1月14日	官庁第2第4土曜日閉庁施行				381,814千円	
2月24日	昭和天皇大喪の礼				耕 地 費	
6月30日	小谷保育所プール新設工事竣工				130,993千円	
7月16日	大北消防ポンプ操法大会で、第3分団小型ポンプ操法優勝				林 道 費	
7月18日	千国駅行違い施設開業式				91,348千円	
7月29日	おたり名産館竣工式（8月1日オープン）				（昭和63年度）	
8月2日	県道川尻小谷糸魚川線、中土工区開通竣工式					
8月6日	県消防ポンプ操法大会小型ポンプ操法の部で、第3分団5位入賞					
8月18日	信越山岳海洋横断国道、期成同盟会設立総会					
8月27日	東京都三鷹市と友好市町村提携					
11月8日	国道148号千国バイパス工区完成（延長2,376m）					
12月15日	ホテル「グリーンブラザ白馬」オープン					
平成2年 2月11日	榎池で鉄砲水発生（スキー客2名死亡）	4,474人	農家数	観光客	3,219,799千円	小学生 304人
3月15日	国道148号中土トンネル起工式		762戸	1,417,100人	土 木 費	中学生 152人
3月22日	太田明村議死去		田 246ha		561,071千円	65歳以上人口
3月26日	白馬乗鞍交流センター竣工式		桑畑 3ha		耕 地 費	21.4%
3月28日	全国町村会より優良町村表彰		畑 61ha		225,152千円	
4月1日	収入役に杉山寿二氏就任		乳牛 54頭		林 道 費	
4月29日	村議会議員選挙執行		和牛 81頭		121,395千円	
5月2日	英国大使館一等書記官ポールマデン氏来村				（平成元年度）	
5月8日	村議会議長に中村誠氏、副議長に太田清輝氏就任					
7月4日	ニュージーランド国マールボロー市長一行来村					
7月22日	大北消防ポンプ操法大会で、第3分団小型ポンプ操法の部優勝					
8月5日	県消防ポンプ操法大会小型ポンプ操法の部で、第3分団準優勝					
11月2日	第3セクター「北小谷リゾート開発(株)」設立					
11月30日	国道148号「小谷道路」の建設省直轄改良事業起工式					
12月20日	ニュージーランドよりワーキングホリデーのため35名来村、歓迎セレモニー					
12月26日	「小谷村第三次総合計画」答申					
平成3年 1月1日	小谷村診療所に一谷英夫医師赴任	4,430人		観光客	3,664,889千円	小学生 290人
1月8日	助役鷲澤正彦氏離任			1,454,600人	土 木 費	中学生 145人
1月14日	竹田村長以下15名ニュージーランド国訪問			宿泊施設	800,673千円	
～20日	マールボロー地区と姉妹都市協定調印坂			270戸	耕 地 費	
1月30日	北小谷駐在所改築竣工式			収容人数	279,472千円	
2月5日	白馬コルチナ国際スキー場で雪崩（パトロール員1名死亡）			19,136人	林 道 費	
3月15日	中土トンネルその2（南口）安全祈願祭				89,524千円	
3月25日	中土真木地区で鉄砲水発生、村・県道とも通行止め				（平成2年度）	
4月13日	石坂地籍で土砂崩落のため村道通行止め					
4月21日	小谷村長選挙執行					
4月26日	村長に郷津久男氏就任					
6月16日	1998年冬季オリンピック開催地、長野に決定					
7月1日	助役に杉山寿二氏、収入役に小林三郎氏就任					
8月11日	アシスタント・イングリッシュ・ティーチャーのスザンヌ・ドイグさん来村					
9月27日	台風19号で58戸被害（推定被害総額、1億3百万円余）					
9月29日	大北縦断駅伝大会で小谷村3連勝					
8月11～16日	杉山助役を団長に4名がイギリス国オタリー町を訪問					
11月25日	林道西山線開通式					
12月10日	ニュージーランドよりワーキングホリデーのため55名来村					
平成4年 1月18日	初のオリンピック選手、猪又由美さん壮行会	4,386人		観光客	3,955,644千円	小学生 268人
1月28日	県道川尻小谷糸魚川線、白岩地籍で地すべり発生（白岩～田中下間全面通行止め）			1,484,800人	（平成3年度）	中学生 155人
2月18日	スザンヌさん帰国					
4月1日	特産品開発センター、温泉熱利用山菜栽培ハウス、小谷楽農倶楽部農産加工処理施設オープン					
4月17日	国道148号中土トンネル貫通					
5月4日	イギリス、オタリー・セントメリー町と友好協定調印					
7月7日	有線放送施設改修工事起工式					
7月9日	国道148号湯原トンネル貫通					
7月27日	福祉バス運行開始					

年代	できごと	人口	農林業	観光商工業	決算額	その他
平成4年9月20日	北小谷小学校大綱分校さよなら運動会開催					
10月4日	し尿処理施設建設工事起工式					
11月30日	村道川内下松沢線道路改良全線完成					
12月4日	小谷村営社会体育館竣工式					
12月10日	梨平飲料水供給施設完成					
平成5年1月30日	池原下村営住宅1棟4戸建て完成	4,324人		観光客 1,518,200人	4,815,092千円 (平成4年度)	小学生 246人 中学生 155人
2月1日	第42回全国高等学校スキー大会開催(～5日・榑池)					
3月25日	北小谷小学校大綱分校閉校					
5月3日	千国の庄史料館、千国番所オープン					
7月30日	信州博覧会「大町・北安曇の日」に286名参加					
10月1日	小谷村誌全3巻完成					
10月6日	小谷村体育協会が社会体育優良団体として文部大臣表彰					
11月15日	国道148号線下里瀬～川尻間新ルート供用開始					
12月3日	村道中谷西側線中谷橋完成					
平成6年3月17日	小谷村議会が全国優良町村議会表彰	4,283人		観光客 2,039,500人	5,026,423千円 (平成5年度)	小学生 257人 中学生 136人
4月1日	宮下千国崎飲料水供給施設完成 クリーンコスモ姫川操業開始					
4月24日	村議会議員選挙執行(16人から14人へ議員定数削減)					
5月9日	村議会議長に小林守男氏、副議長に今井力氏就任					
5月24日	県道川尻小谷糸魚川線長崎区竣工式					
5月30日	国道148号平倉トンネル起工式					
7月1日	教育長に細野一男氏就任					
7月20日	榑池ビジターセンター、ロープウェイ営業開始					
9月21日	(株)オタリGAC工場設立基本協定調印					
10月25日	村道池原下来馬線浦川橋完成					
11月25日	国道148号湯原～平岩間供用開始					
平成7年1月17日	阪神淡路大震災発生	4,307人	農家数 745戸	観光客 1,692,000人	4,747,137千円 (平成6年度)	小学生 270人 中学生 132人 65歳以上人口 25.2%
2月11日	千葉県長生郡白子町と姉妹都市調印		田 205ha			
4月23日	小谷村長選挙(郷津久男氏無投票当選)		畑 58ha			
6月1日	池原簡易水道供用開始		乳牛 40頭			
7月1日	助役に杉山寿二氏、収入役に小林三郎氏再任		和牛 44頭			
7月3日	小谷村福祉センター「せせらぎ」オープン		豚 300頭			
7月11日	梅雨前線集中豪雨災害発生(災害救助法及び激甚災害指定適用される)					
8月1日	雨中地区農業集落排水施設つなぎ込み開始					
8月21日	(株)オタリGAC工場操業開始					
9月12日	国道148号の迂回路として県道山之坊大峰線が開通					
10月20日	山中稔総務課長死去					
11月30日	『7.11豪雨災害対策本部』解散					
12月11日	小谷村福祉センター「せせらぎ」業務再開					
12月21日	小谷村選挙管理委員会が自治大臣表彰					
12月22日	国道148号平岩～小滝間仮復旧					
平成8年1月13日	白子町スキー交流教室開催(～15日・榑池)	4,245人		観光客 1,734,100人 宿泊施設 275戸	5,025,154千円 (平成7年度)	小学生 255人 中学生 114人
1月16日	南小谷～小滝駅間で代行バス運行開始					
2月15日	常法寺「銅造阿弥陀如来及び両脇侍立像」県宝に指定					
3月22日	小谷村第3次総合後期計画及び国土利用計画策定					
3月26日	農作物等残雪対策本部設置					
4月1日	雨中地区農業集落排水施設供用開始					
4月22日	特別養護老人ホーム「白嶺」(白馬村)オープン					
5月8日	小林守男氏議長再任、西神正文氏副議長就任					
6月24日	集中豪雨(～26日)国道148号通行止め、姫川湯橋右岸側流出					
7月11日	7.11梅雨前線豪雨災害復興式典開催					
7月15日	「中土臨時警備派出所」開設					
7月24日	新小谷橋起工式					
7月31日	小谷村消防団「防災功労者消防庁長官表彰」受賞 早起き野球小谷リーグ20周年記念事業、東京ドームで親善野球					
8月1日	「雨飾高原キャンプ場」オープン					
9月4日	小谷村消防団「防災功労者内閣総理大臣表彰」受賞					
9月25日	マールボロー女子高校生一行来村(～27日)					
10月25日	高度防災行政無線実験システム開局					
11月1日	中土バイパス開通					
12月6日	「12.6蒲原沢土石流災害」発生(13名死亡、1名行方不明)					

年代	できごと	人口	農林業	観光商工業	決算額	その他
平成9年 3月5日	「牛方宿」を村有形文化財、「コメツガ」を村天然記念物に指定	4,226人		観光客 1,677,900人	8,330,956千円 (平成8年度)	小学生 246人 中学生 121人
3月17日	長野地方法務局白馬出張所統合					
3月18日	塩坂トンネル開通					
4月1日	第30回S A J公認スキー学校アニバーサリー大会 (～4日・梶池)					
4月23日	小谷村消防団日本消防協会会長表彰を受ける (蒲原沢土石流災害における災害救助活動に対して)					
5月3日	友好都市協定5周年記念セレモニー (イギリス オタリーセントメリー町)					
5月4日	友好都市協定5周年記念事業で「友情の鐘」交換 (イギリス オタリーセントメリー町訪問)					
5月7日	「12.6 蒲原沢土石流災害」行方不明者捜索活動開始 (～11日)					
5月11日	蒲原沢土石流災害対策本部解散					
5月12日	小谷村消防団が蒲原沢土石流災害出動消防団を代表し、災害救助功労団体として県知事より表彰を受ける					
5月14日	特環公共下水道事業「白馬乗鞍地区」処理場建設安全祈願祭					
5月16日	「12.6 蒲原沢土石流災害」行方不明者発見					
5月22日	村内小学校6年生、姉妹都市白子町を訪問					
6月1日	農業集落排水事業千国地区供用開始					
7月10日	蒲原沢土石流災害における救出捜索活動に対して、小谷村が建設大臣より感謝状を受ける					
7月11日	イギリス オタリーセントメリー町との友好都市協定締結5周年を記念し、オタリー・小谷両町村の「友好の鐘」交換					
7月31日	蒲原沢土石流災害における救出捜索活動に対して、小谷村が消防庁官表彰を受ける					
9月3日	蒲原沢土石流災害における救出捜索活動に対して、小谷村消防団が内閣総理大臣より防災功労表彰を受ける					
9月5日	小谷村有線放送農業組合でインターネット接続開始					
10月4日	マールボロー新市長訪問					
10月21日	松澤周也さん監査事務功労者自治大臣表彰受賞					
10月28日	新梶池山荘竣工式					
11月13日	行政相談委員中村誠さん総務庁長官表彰受賞					
11月21日	蒲原沢土石流災害慰霊祭					
11月25日	国道148号「小谷道路」湯原～下寺間供用開始					
11月29日	大系線開通式					
12月13日	長崎村営住宅完成					
12月17日	来馬温泉復旧					
12月27日	姫川温泉復旧					
平成10年 2月	長野冬季オリンピック開催	4,100人		観光客 1,419,500人	7,662,180千円 (平成9年度)	小学生 239人 中学生 127人
3月	長野パラリンピック、バイアスロン競技で小林深雪さん金メダル獲得					
3月22日	小林深雪さんに村民栄誉賞授与					
4月26日	小谷村議会議員一般選挙					
4月28日	小林深雪さん、中村由紀さん、中村洋隆さん、長野県スポーツ栄誉賞受賞					
4月29日	竹田保二さん勲五等双光旭日章を受章					
6月25日	小谷村婦人会設立					
7月12日	第18回参議院議員通常選挙					
7月19日	小谷村40周年記念村民運動会開催					
8月17日	「小谷民謡6曲」を村有形文化財に指定					
10月8日	小谷村40周年村民ゴルフ大会開催					
10月24日	南小谷小学校開校100周年記念行事					
11月1日	小谷村40周年記念野球大会					
11月20日	石原橋竣工式					
12月3日	新国界橋開通式					
平成11年 2月	小谷村3小学校の運営に関する審議会設置、諮問	4,043人		観光客 1,461,900人	5,750,891千円 (平成10年度)	小学生 230人 中学生 117人
2月16日	'99全日本スキーマスターズ大会開催 (18日まで 白馬乗鞍)					
2月26日	小谷村40周年記念式典、庁舎増改築、保健センター等竣工式開催					
3月16日	地域振興券使用始まる (9月15日まで)					
4月2日	小谷村図書館「どんぐり」オープン					
4月25日	小谷村長選挙 (郷津久男氏無投票当選)					
5月3日	第20回塩の道祭りにおいて「古の結婚式」を開催					

年代	できごと	人口	農林業	観光商工業	決算額	その他
平成11年 6月 7月1日 8月1日 9月22日 10月2日 10月4日 10月8日 10月26日	小谷村の医療に関する審議会を設置、諮問 杉山助役、小林収入役再任 北アルプス広域シルバー人材センター小谷事務所開設 「恐竜足跡化石」を村天然記念物に指定 小谷村郷土館リニューアルオープン、恐竜の足跡化石を展示 小谷温泉大橋竣工 村道妙高小谷線4年ぶりに通行可能 戸籍事務のコンピュータ化開始 「道の駅おたり」営業開始 災害復興記念公園除幕式					
平成12年 2月1日 2月23日 3月6日 3月8日 3月22日 4月1日 4月5日 5月2日 5月14日 6月8日 6月23日 7月1日 8月10日 8月27日 9月7日 9月22日 10月1日 11月21日 11月22日	北アルプス広域連合発足 小谷村の医療に関する審議会より答申 小谷村3小学校の運営に関する審議会より答申 白子町より送られた「黒松」を道の駅へ植樹 残雪対策本部を4年ぶりに設置 小谷村情報公開制度スタート・介護保険制度スタート 民間有志14名がニュージーランド・マールボロー地区を訪問 静岡県小笠町と姉妹町村盟約の締結 小谷村農業委員会選挙 榎池ヒュッテ移転新築で竣工式 小谷村振興計画審議会の委員を委託、小谷村第4次総合計画策定にあたり基本的考えを諮問 小谷村選挙管理委員会改選 「塩倉」を村有形文化財に指定 白馬乗鞍下水道通水式 南小谷地区ナイターソフトボール20周年記念事業を開催 サンテインおたりリニューアルオープン 姫川災害復旧助成事業竣工 中谷川流域災害復旧事業竣工 国勢調査実施（人口4,276人） 国道148号小谷大橋開通 小谷村第4次総合計画案答申	4,276人	農家数 532戸 田 152ha 畑 43ha 肉牛 26頭 豚 300頭	観光客 1,388,000人	4,852,443千円 （平成11年度）	小学生 235人 中学生 105人 65歳以上人口 27.5%
平成13年 3月 5月1～2日 5月14日 6月25日 8月14日 8月31日 11月3日	行政改革推進委員会を設置 第7回日本海太平洋塩の道会議開催 ニュージーランド姉妹都市会議へ参加（村長他3名） 統合小学校建設候補地選定に関する審議会を設置し諮問 田中知事へりて村内視察 姉妹都市白子、小笠町を訪問 相澤由二さん勲五等瑞宝章を受章	4,248人		観光客 1,273,000人 宿泊施設 255戸	4,505,322千円 （平成12年度）	小学生 213人 中学生 110人 第4次総合計画
平成14年 1月5日 2月5日 2月19日 2月28日 3月4日 3月8日 3月15日 3月21日 4月21日 4月29日 5月10日 10月1日 10月29日 11月18日	豪雪対策本部設置 小谷村の医療に関する審議会が「小谷村診療所の改築に係る診療所の規模並びに建設場所について」答申 統合小学校施設等建設に関する審議会設置 統合小学校施設等建設に関する審議会に小谷村統合小学校施設等建設構想の策定を諮問 統合小学校建設候補地選定に関する審議会から答申 小林深雪さんソルトレイクパラリンピック出場 竹田孝司さん勲六等単光旭日章を受章 第1回中学生海外研修（ニュージーランド・マールボローでホームステイ） 小谷村議会議員選挙（立候補14名、無投票当選） 元消防団長太田喜八郎さん、勲六等瑞宝章を受章 村議会議長に中村勲氏、副議長に石川善浩氏就任 台風21号接近、警戒連絡本部設置 統合小学校に関するワークショップを役場で開催 親沢橋 土木学会選奨土木遺産認定	4,197人		観光客 1,200,400人	4,218,195千円 （平成13年度）	小学生 198人 中学生 113人
平成15年 3月27日 4月21日 4月22日 4月29日 6月1日	統合小学校施設等建設に関する審議会から小谷村統合小学校施設等建設構想の策定について答申 「恐竜足跡化石」県天然記念物に指定 小谷村長選挙告示（小林三郎氏無投票当選） 元消防団長栗田誠さん、勲六等瑞宝章を受章 小谷村営バス出発式。村内6路線運行開始	4,122人		観光客 1,154,200人	4,340,074千円 （平成14年度）	小学生 198人 中学生 111人

年代	できごと	人口	農林業	観光商工業	決算額	その他
平成15年 7月1日	助役に千国富司氏就任（地方自治法の規定に基づき、村に収入役を置かず、収入役の事務は助役が兼掌）					
8月4日	白馬村・小谷村合併研究会を設置					
10月1日	白馬小谷任意合併協議会を設立					
平成16年 4月1日	農業集落排水事業 下里瀬地区供用開始	4,052人		観光客 981,200人	4,273,045千円 （平成15年度）	小学生 178人 中学生 108人
4月29日	前村長郷津久男さん、叙勲旭日双光章を受章					
5月3日	牛方宿リニューアルオープン					
5月10日	新小谷診療所開所式					
5月13日	合併意向調査を実施					
6月22日	村議会議長に中村勲氏、副議長に相澤誠男氏就任					
7月1日	合併に関する住民意識調査結果記者発表 （結果:反対票約60%により自立を選択）					
7月22日	白馬小谷任意合併協議会解散					
10月23日	新潟中越沖地震発生（小谷村、震度3 特に被害なし）					
12月10日	白岩飲料水供給施設竣工					
平成17年 2月22日	スペシャルオリンピックス、ラトビア共和国選手団入村	3,920人	農家数 461戸	観光客 1,021,300人	4,122,088千円 （平成16年度）	小学生 192人 中学生 101人 65歳以上人口 31.3%
4月1日	役場の組織替えを行い、建設水道課と農林課を統合し振興課とする 小谷村観光連盟組織強化。県より斉藤 剛氏を参事として迎える（2年間） 小谷村観光連盟を別室（旧食堂）へ 棚田オーナー制度開始		田 98ha 畑 39ha 肉牛 （数値公表なし） 豚 221頭			
7月3日	小谷村総合防災訓練を実施（下里瀬河原）					
7月9日	7.11豪雨災害10周年行事講演会開催（国交省松本砂防事務所長）					
7月15日	第8回白馬スノーハーブクロスカントリー大会駅伝ファイヤーマンの部で小谷村消防団チーム優勝					
11月24日	村道川尻線 姫川橋開通					
12月26日	小谷村雪害警戒本部を設置（役場観測で積雪209cmを記録）					
12月31日	コルチナスキー場上部で雪崩発生（パトロール員1名ケガ）					
平成18年 1月4日	役場観測で積雪222cmを記録	3,854人		観光客 924,500人 宿泊施設 209戸	4,995,499千円 （平成17年度）	小学生 181人 中学生 98人 第4次総合計画 （後期計画）策定
1月5日	小谷村豪雪対策本部設置					
1月7日	小谷村に災害救助法が適用される					
1月8日	田中県知事、副知事、土木部長、豪雪視察来村					
1月13日	大網、深原地区等へ除雪ボランティア受け入れ（～17日）					
1月16日	小谷村へ県職員雪片付け支援隊が派遣される（～17日）					
3月	小林深雪さんトリノパラリンピック出場（バイアスロン競技で金メダル・銀メダル獲得）					
3月16日	北小谷小学校閉校式					
3月17日	南小谷小学校閉校式					
3月18日	中土小学校閉校式 山村留学センター閉所					
3月20日	豪雪対策本部を残雪対策本部に切り替え					
4月1日	小谷小学校竣工記念バレーボール教室 小谷村消防団機構改革により5分団制となる					
4月7日	小谷小学校開校式及び入学式挙行					
4月11日	ニュージーランド・マールボロー地区市長一行来村					
4月23日	小谷村議会議員一般選挙執行（14人から10人へ議員定数削減）					
4月29日	元消防団長 松澤敬夫さん、叙勲瑞宝単光章を受章					
5月8日	村議会議長に相澤誠男氏、副議長に北村利幸氏就任					
5月12日	小谷温泉地籍土砂流出により通行止め					
5月19日	元村議故山田尚二さん、叙勲旭日単光章を受章					
7月15日	第9回白馬スノーハーブクロスカントリー大会駅伝ファイヤーマンの部で小谷村消防団チームが二連覇					
7月17日	小谷温泉地籍道路崩壊により通行止め					
7月22日	小谷野球リーグ発足30周年事業30時間野球開催					
9月1日	地方自治法の改正により、村内23カ所の公の施設の管理に指定管理者制度を導入					
9月20日	中学生が登校途中で熊に襲われ負傷。この年、熊の異常出沒					
11月3日	元長野県醸友会会長荻澤有也さん、叙勲黄綬褒章を受章					
11月16日	構造改革機構特別区域計画「小谷杜氏の郷特区（どぶろく特区）」に認定される					
11月17日	一般国道148号新光明沢橋開通					
11月22日	一般県道川尻小谷糸魚川線中谷郷山住トンネル開通					
11月30日	小谷小学校プール竣工					

年代	できごと	人口	農林業	観光商工業	決算額	その他
平成18年12月4日	首相官邸にて「小谷杜氏の郷特区」の認定書が、安部内閣総理大臣から小林村長に授与される	3,734人		観光客 980,100人	3,799,150千円 (平成18年度)	小学生 176人 中学生 79人
12月19日	元村議 故中村節三さん、叙勲旭日単光章を受章					
12月28日	小谷村役場観測で積雪なし					
平成19年2月19日	姫川温泉ホテル国富従業員宿舍裏落石 従業員避難					
3月6日	小谷温泉地籍土砂流出により通行止め					
3月22日	森林セラピー基地認定					
3月25日	能登半島沖地震発生（小谷村震度3、特に被害なし）					
4月1日	地方自治法の改正により助役を副村長に改める 会計管理者を置く 小谷村消防団へ女性5名入団					
4月22日	小谷村長選挙執行（小林三郎氏当選）					
4月29日	元消防団長中村勲さん、叙勲瑞宝単光章を受章					
5月12日	小谷中学校改修のため旧南小谷小学校へ仮移転					
7月1日	副村長に相澤保氏就任 役場の組織替えを行い、企画財政課を総務課に統合、観光商工課と振興課を統合し観光振興課とし三課体制となる					
7月2日	小谷小学校プールこけら落とし					
7月16日	新潟県中越沖地震発生（小谷村震度3、被害なし）					
10月1日	小谷村ケーブルテレビ放送開局					
10月21日	第3回長野県女性消防団員意見発表会に於いて、第1分団班長の五十嵐康子さん最優秀賞を受賞					
10月30日	日本風景街道「北アルプス大展望・最長最古の塩の道ルート」認証					
11月26日	小谷中学校耐震補強大規模改修工事竣工					
11月30日	そば乾燥調整製粉施設完成					
12月1日	小谷中学校仮移転から引っ越し					
平成20年2月3日	柵池高原スキー場、立入禁止規制中の林道コースで雪崩事故発生（愛知大学学生2名が亡くなる）	3,665人		観光客 999,400人	4,148,788千円 (平成19年度)	小学生 185人 中学生 78人
3月12日	第32回全日本マスターズスキー選手権柵池大会開催（14日まで）					
5月4日	小谷村観光連盟20周年 第29回塩の道まつりプレイベントで初のナイトウォークを実施					
5月26日	村議会議長に北村利幸氏、副議長に原俊司氏就任					
7月2日	燃料高騰化 ガソリン180円台に					
8月31日	合併50周年記念親睦野球大会が開催される（早起き野球リーグ主催）					
9月17日	小谷村木が「ブナ」に決定 小谷村木ブナのロゴマーク決定					
10月5日	小谷村合併50周年記念式典及び記念イベントが開催される					
10月26日	小谷村柵池地区に柵池ウッドチップロード完成こけらおとしの記録会が開催される					
11月7日	合併50周年記念講演会 女優の市原悦子さん来村					
12月30日	鷲澤定雄さん、厚生労働大臣表彰受賞					
平成21年1月15日	小谷村里山整備推進協議会「長野県ふるさとの森林づくり大賞」受賞	3,579人		観光客 980,500人	3,454,067千円 (平成20年度)	小学生 171人 中学生 81人
2月18日	「小谷インバウンド誘致協議会」発足					
3月27日	農林水産省事業「田舎で働き隊」小谷村で林業体験実施（～29日まで）					
4月1日	小谷村振興公社が株式会社化「株式会社おたり振興公社」へ					
4月20日	牛方宿（旧千國家住宅）県宝として登録					
4月23日	塩の道祭りが30周年を迎える					
5月1日	「雨飾荘」リニューアルオープン					
5月27日	柵池ウッドチップロードで大北地区植樹祭開催					
5月31日	石坂地区小谷村森林体験交流施設「ブナの木亭」開所					
6月16日	「ようこそ「移動」知事室へ」で村井仁長野県知事来村					
7月23日	大宮諏訪神社、深原字宮諏訪神社、黒川諏訪神社 それぞれの社叢を村天然記念物に指定					
9月24日	小谷・白馬においてカシノナガキクイムシによるナラ枯れを発見。拡大傾向に					
10月1日	小谷村森林セラピー事業「癒しの宿」認定					
11月7日	山本国弥さん、国土緑化推進機構より「炭焼き達人」に認定される					
12月12日	中土観光交流センター「やまつばき」竣工					

年代	できごと	人口	農林業	観光商工業	決算額	その他
平成21年12月12日	奉納鷲澤捨男さん、総務大臣表彰受賞					
平成22年1月17日	長野県スキー大会週間 柵池で開催（～23日まで）	3,221人	農家数 413戸	観光客	4,960,366千円 （平成21年度）	小学生 172人 中学生 76人 65歳以上人口 26.2%
3月1日	道の駅おたり リニューアル完成		田 98ha	936,200人		
3月17日	サンテインおたり リニューアル完成		畑 39ha			
3月23日	「森の恵み地域の恵み探検隊事業」文部科学大臣賞受賞		肉牛 13頭			
3月25日	旧小谷村保育園最後の卒園式が行われる		豚 247頭			
4月9日	小谷村保育園落成式 子育て支援センター開設					
4月10日	北小谷ケアハウス「いわかがみ」開所式が行われる					
4月25日	小谷村議会選挙執行 平田優さん 瑞宝単光章受章					
5月7日	村議会議長に北村利幸氏再任、副議長に宮澤治男氏就任					
5月9日	上手村松澤敬夫さん、伊勢神宮社殿茅葺工職人として決定					
7月15日	大網地区 砂防事業功労表彰を受賞する					
7月17日	小谷小学校地域学習として「小谷っ子タイム」始める					
8月8日	長野県知事選挙。阿部守一氏当選					
平成23年1月26日	小谷中学校 山田優梨菜さん ノルディック世界ジュニア選手権大会スペシャルジャンプ競技に出場	3,167人		観光客	4,319,350千円 （平成22年度）	小学生 159人 中学生 89人
2月4日	東京都町田市へ雪のプレゼントを初開催			963,900人 宿泊施設 174戸		
3月11日	東北地方太平洋沖地震・長野県北部地震発生 （小谷村、震度2 特に被害なし）					
3月18日	小谷村第5次総合計画策定					
4月1日	小谷村診療所 中井和男医師着任					
4月11日	北小谷観光交流センター“S”ウェルネスおたり竣工式					
4月24日	小谷村長選挙、松本久志氏無投票当選					
4月29日	北小谷観光交流センター“S”ウェルネスおたりオープン					
6月18日	原俊司さん 消防功労により瑞宝単光章受章 東京小谷会解散					
7月1日	副村長に荻澤隆氏就任 庁内組織編制 総務課・住民福祉課・観光振興課・建設水道課の4課体制スタート 観光振興課内に特産品推進準備室設置					
7月16日	相澤喜久子医師 瑞宝双光章受章					
8月8日	穂田山大崩100年シンポジウム開催					
8月31日	月岡上村宮住宅竣工					
9月5日	集落支援員配置が始まる					
10月1日	地域おこし協力隊員の配置が始まる					
10月21日	小谷村千国老人クラブ JR東日本より感謝状					
11月20日	小谷村有線放送農業協同組合 終了式典挙行					
12月18日	小谷中学校山田優梨菜選手 全日本（吉田杯ジャンプ大会）で準優勝					
平成24年2月18日	静岡県菊川市と「災害時等の相互応援に関する協定」調印	3,089人		観光客	3,925,141千円 （平成23年度）	小学生 143人 中学生 86人
4月1日	有線放送農協事業終了にともない音声告知放送スタート 特産品推進準備室から移行し、特産推進室がスタートする 地域づくり応援団の配置が始まる			989,100人		
5月1日	山本武治さん 教育功労により瑞宝双光章受章					
5月11日	村議会議長に宮澤治男氏、副議長に藤原賢司氏就任					
7月3日	千葉県白子町と「災害時等の相互応援に関する協定」調印					
7月27日	姫川温泉公園竣工					
10月1日	小谷村空き家等の適正管理に関する条例の施行 空き家バンク運用開始					
11月1日	柵池ゴンドラリフト株式会社ふるさと企業大賞（総務大臣賞）受賞					
平成25年3月29日	サンテインおたり 改修工事竣工（多目的ホール等） 村宮住宅 ファミリーオ柵池 竣工	3,028人		観光客	3,711,615千円 （平成24年度）	小学生 143人 中学生 87人
6月9日	伊折農山村体験交流施設「ゆきわり草」竣工式			991,400人		
11月3日	太田武彦さん 瑞宝双光章受章					
11月16日	県道千国北城線柵池バイパス「柵池パノラマ橋」開通式 村道林頭線供用開始 延長：248 m 総工費：282百万円					
平成26年1月21日	山田優梨菜選手（白馬高）ソチオリンピック女子ジャンプ競技出場決定（小谷村から2人目のオリンピック選手）	2,964人		観光客	3,864,654千円 （平成25年度）	小学生 131人 中学生 83人
2月11日	ソチオリンピックパブリックビューイング開催（早朝2：30より、約120人が集まり山田優梨菜選手を応援）			954,100人		

年代	できごと	人口	農林業	観光商工業	決算額	その他
平成26年 3月24日 5月8日 6月4日 11月13日 11月22日	牧の入茅場が文化庁「ふるさと文化財の森」に設定される 村議会議長に北村利幸氏、副議長に太田武彦氏就任 大網農山村体験交流施設「つちのいえ」竣工式 国道148号 雨の中岡バイパス道路改築事業（小谷村 北雨中地区）着工式 22：08分 長野県神城断層地震発生 震度6弱 22：37分 震度5弱余震発生 災害対策本部設置・災害救助法適用 村内9か所に避難所開設 負傷者2人、軽症者2人・全壊33棟・大規模半壊18棟・半壊61棟・一部損壊223棟・非住家被害87棟					
平成27年 1月15日 ～21日 3月27日 6月7日 7月1日 7月12日 7月22日 10月3日 11月2日	第37回長野県スキー大会週間 梅池高原スキー場等で開催 上信越高原国立公園の名称が変更され、「妙高戸隠連山国立公園」が誕生 国道148号小谷道路の完成を祝う会開催 副村長に荻澤隆氏再任 「7.11豪雨災害」20年事業小谷村シンポジウム 白馬ライオンズクラブと「連携協定」調印 南小谷駅開業80周年記念セレモニー開催 ギフチョウ・ヒメギフチョウが小谷村天然記念物に指定される	2,924人	農家数 341戸 田 84ha 畑 24ha 豚 135頭	観光客 968,400人 宿泊施設 146戸	3,964,105千円 (平成26年度)	小学生 123人 中学生 76人
平成28年 2月5日 2月9日 3月24日 3月29日 5月11日 5月16日 7月22日 8月1日 11月4日	小谷村総合戦略、人口ビジョン策定 第5次総合計画（後期）策定 梅池自然園（国立公園内）に観光・防災Wi-Fiを整備 小谷村震災復興住宅竣工式 4地区6棟12戸 総工費：397百万 小谷村震災復興住宅竣工（戸石2棟4戸・長崎2棟4戸・馬越1棟2戸） 「北アルプス連携自立圏形成に係る連携協定」調印（北アルプス連携自立圏） 「消費生活相談の広域的対応に関する協定」調印（北アルプス連携自立圏） 「成年後見支援センター運営事業の広域的対応に関する協定」調印 長野県建築士会大北支部と「災害時における応急危険度判定の協力に関する協定」調印 猪股英彦さん 警察協力功労（山岳遭難救助）により 叙勲瑞宝単光章を受章 村議会議長に北村利幸氏、副議長に横澤かつ子氏就任 小谷村震災復興住宅竣工（稲場1棟2戸） 長野県神城断層地震対策本部解散	2,872人		観光客 897,300人	5,151,623千円 (平成27年度)	小学生 117人 中学生 76人
平成29年 1月30日 3月31日 4月4日 4月18日 4月19日 6月1日 7月1日 7月4日 9月1日 11月12日 12月1日	千国駅リニューアル式典 深原移住おためし住宅竣工 土倉移住おためし住宅竣工 簡易水道事業統合（経営変更認可） コールマンジャパン(株)と「包括連携に関する協定」調印 クロシジミが小谷村天然記念物に指定される (株)モンベルと「アウトドア活動等の促進を通じた地域活性化に関する包括連携協定」調印 梅池ビジターセンターリニューアルオープン 特定非営利活動法人A C Tと「災害時応援協定」調印 郵便局と「地域及び災害発生時における協力に関する協定」調印 ヤフー(株)と「災害に係る情報発信等に関する協定」調印 大系線全線開通60周年記念事業「雪月花」が特別運行 日本ケーブルテレビと「災害時における臨時災害放送局開設運用の支援に関する協定」調印	2,960人		観光客 884,400人	7,565,152千円 (平成28年度)	小学生 121人 中学生 66人
平成30年 1月22日 2月10日 3月26日	生活協同組合コープながのと「災害時における応急生活物資供給等に関する協定」調印 生活協同組合コープながのと「高齢者等地域見守り活動に関する協定」調印 平田悠理選手（小谷中）全国中学校スキー大会スペシャルジャンプ競技優勝 ネスレ日本(株)と「包括連携に関する協定」調印	2,778人		観光客 896,000人	7,407,116千円 (平成29年度)	小学生 129人 中学生 58人

年代	できごと	人口	農林業	観光商工業	決算額	その他
平成30年 4月20日	株式会社おたりアセット設立					
4月29日	松澤義和さん 瑞宝単光章受章					
5月8日	村議会議長に宮澤正廣氏、副議長に猪股充弘氏就任					
8月1日	北アルプスエコパークが稼働					
8月1日	アドベンチャー施設「白馬つがいけWOW!」オープン					
9月8日	全国棚田（千枚田）サミット開催					
10月6日	村制60周年記念事業 信州小谷太鼓ニュージールランドマール ボロー和太鼓国際交流公演					
11月4日	村制60周年記念事業 イギリスオタリー・セントメリー町への 表敬訪問					
平成31年 4月21日	小谷村長選挙執行	2,704人		観光客 822,900人	8,415,649千円 （平成30年度）	小学生 116人 中学生 59人
4月27日	村長に中村義明氏就任					
4月30日	明仁天皇が退位					
令和元年 5月1日	徳仁親王が天皇に即位、元号「令和」となる					
5月3日	塩の道祭りが40周年を迎える					
6月21日	副村長に風間真二氏就任					
8月7日	竹田保二さん 縦六位叙位					
9月17日	村議会 株式会社おたりアセット解散清算調査特別委員会設置					
10月1日	保育園・幼稚園の利用料が無償化					
10月29日	千国街道及び東回り古道の村内全線が文化庁「歴史の道百選」 に追加選定					
11月11日	今井力さん 旭日単光章受章					
11月22日	鐘の鳴る丘村宮住宅竣工式					
12月11日	石川智朗さん 旭日単光章受章					
12月31日	年間の外国人延泊者数が4万人泊を超える（44,394人泊）					
令和2年 1月1日	雪の無い正月	2,647人	農家数 281戸	観光客 533,200人	4,466,103千円 （令和元年度）	小学生 113人 中学生 55人
1月13日	第42回長野県スキー大会週間 梅池高原スキー場等で小谷 村・白馬村を会場に開催（～1月19日）		田 97ha 畑 70ha 豚 35頭			
1月15日	日本国内で初めて新型コロナウイルスへの感染を確認					
1月30日	内閣に新型コロナウイルス感染症対策本部が設置される					
2月6日	小谷村新型コロナウイルス感染症対策本部を任意設置					
3月4日	小谷小学校・小谷中学校で3月17日まで臨時休業					
3月12日	道の駅小谷の店舗スペースがリニューアルオープン					
3月16日	小谷村気候非常事態宣言を表明					
4月1日	簡易水道事業会計及び下水道事業会計（公共下水道事業・農 業集落排水事業）が地方公営企業会計に移行					
4月7日	政府が7都府県に緊急事態宣言 特措法に基づき小谷村新型コロナウイルス感染症対策本部を 設置					
4月16日	政府が緊急事態宣言を全国に拡大					
4月29日	小谷村消防団出初式が中止					
5月3日	第41回塩の道まつりが中止					
5月8日	特別定額給付金事業実施（10万円/人）					
5月15日	村議会議長に北村利幸氏就任					
6月17日	村議会6月定例会（村長への辞職勧告決議案が可決）					
8月4日	雨中・月岡バイパス工事 雨中2号トンネル貫通式					
8月7日	小谷村・菊川市友好都市協定締結式をオンラインで開催					
8月14日	小谷村成人式が中止					
10月1日	令和2年国勢調査実施（人口2,647人）					
11月5日	村制60周年記念事業 林明輝写真展が全国5箇所で開催					
12月17日	「茅葺」「茅採取」が「伝統建築工匠の技 木造建造物を受け 継ぐための伝統技術」としてユネスコ無形文化遺産に登録					
令和3年 3月5日	小林純男さん 旭日単光章受章	2,574人		観光客 376,200人 宿泊施設 122戸	5,912,357千円 （令和2年度）	小学生 115人 中学生 58人
3月30日	日本郵便株式会社小谷村内郵便局と「包括連携に関する協定」 を締結					
3月31日	小谷村総合戦略及び人口ビジョンを含めた小谷村第6次総合 計画を策定					
4月1日	副村長に上川喜一氏、教育長に関芳明氏就任 役場の組織替えを行い、福祉係を福祉係と健康推進係へ分割 観光振興課と特産推進室を統合し観光地域振興課を設置、観 光地域振興課内に集落支援係を新設 小谷村保育園が小谷村認定こども園に認定 小谷村CATVが公設民営化					

年代	できごと	人口	農林業	観光商工業	決算額	その他
令和3年4月12日	「沖岩体」を村天然記念物に指定	2,553人			4,967,038千円 (令和3年度)	小学生 111人 中学生 54人
	「シリカクラスレート鉱物とその仮晶」を村天然記念物に指定					
4月29日	郷津健さん 瑞宝単光章受章					
5月6日	小谷村で新型コロナウイルスワクチン接種開始					
6月12日	雨中・月岡バイパス工事 雨中1号トンネル貫通式					
7月6日	小谷村複合拠点施設竣工					
7月23日	東京2020オリンピック競技大会開催（新型コロナウイルス感染症の世界的流行を受け、1年延期ののち開催・～8月8日）					
8月24日	東京2020パラリンピック競技大会開催（新型コロナウイルス感染症の世界的流行を受け、1年延期ののち開催・～9月5日）					
8月25日	松澤宗洋さん 旭日単光章受章					
11月13日	塩の道紅葉ウォーキング～秋の塩の道祭り～開催					
令和4年1月24日	燃料油価格高騰に伴う激変緩和措置が発動					
2月22日	白馬高校 宮嶋林湖さん 世界ジュニア選手権ジャンプ女子団体に出場し2位入賞、混合団体に出場し4位入賞（～3月6日）					
	白馬高校 鈴木寛太さん 世界ジュニア選手権ジャンプ男子団体に出場し6位入賞（～3月6日）					
3月6日	役場観測で積雪222cmを記録					
3月22日	小谷村農産物等残雪対策本部設置（～4月30日）					
3月31日	小谷村杓掛古民家飲食施設竣工					
4月24日	小谷村議会議員一般選挙執行					
4月29日	松澤彰一さん 瑞宝単光章受章					
4月29日	林正二さん 紺綬褒章受章					
5月9日	村議会議長に吉澤学氏、副議長に柴田友造氏就任					
6月26日	大北地区消防ポンプ操法大会で、小谷村消防団第3分団がポンプ車操法の部で優勝					
	大北地区消防ラッパ吹奏大会で、小谷村消防団がラッパ吹奏の部で優勝					
6月29日	小谷村大系線振興会議発足					
7月11日	長野県消防ポンプ操法大会で、大北協会小谷村消防団第3分団がポンプ車操法の部で優勝					
	県最優秀選手として、指揮者 山田雅士さん、3番員 細澤泰範さんが選出					
8月1日	市町村と県の協働電子図書館「デジとしよ信州」が開始					
9月11日	宮澤壽男さん 旭日単光章受章					
9月22日	村内郵便局にてマイナンバーカード申請受付開始					
11月4日	松本大学 宮嶋林湖さん FISスキージャンプ・ワールドカップ女子に出場					
11月26日	大系線全線開通65周年記念南小谷駅前イベント開催					
12月6日	白馬乗鞍温泉スキー場第11リフト竣工式					
令和5年1月	電気・ガス価格高騰に伴う激変緩和措置が発動					
3月1日	証明書等自動交付サービス（住民票・印鑑証明書のコンビニ交付）が稼働					

官公庁一覧

	名 称	所 在 地	電 話
県 出 先 機 関	長野県姫川砂防事務所	大字千国乙10307番地3	(82) 3100
	大町警察署 北小谷駐在所	大字北小谷1770番地	(85) 1004
	大町警察署 小谷駐在所	大字千国乙6749番地6	(82) 2110
村 機 関	小谷村役場	大字中小谷丙131番地	(82) 2001
	おたり開発総合センター	小谷村役場併設	〃
	小谷村地域包括支援センター	小谷村役場内	(82) 3135
	小谷村福祉センター（せせらぎ）	大字中小谷丙2544番地3	(82) 2430
	認定こども園小谷村保育園	大字千国乙3433番地	(82) 2170
	小谷村子育て支援ルーム	小谷村役場内	(82) 2001
	梅池社会体育館	大字千国乙12840番地1	(83) 3006
	白馬乗鞍交流センター	大字千国乙5481番地1	(82) 3187
	小谷村郷土館	大字千国乙6747番地	(82) 3663
	牛方宿	大字千国乙840番地1	(71) 5610
	千国の庄史料館・千国番所	大字千国乙3125番地	(82) 2536
	特産品開発センター	大字中小谷丙6467番地1	(82) 2205
	おたり名産館	大字千国乙6747番地	(82) 2526
	小谷村社会就労センター 雨中事業所	大字千国乙6764番地9	(82) 2153
	〃 北小谷分場	大字北小谷4318番地7	(85) 1441
学 校 関 係	村立小谷中学校	大字千国乙3800番地イ	(82) 2234
	村立小谷小学校	大字千国乙3387番地1	(82) 3522
医 療 機 関	小谷村診療所	大字中小谷丙2520番地1	(82) 2044
	小谷歯科医院	〃	(82) 2762
そ の 他	小谷村観光連盟	小谷村役場内	(82) 2233
	小谷村商工会	大字千国乙6762番地	(82) 2888
	道の駅小谷	大字北小谷1861番地1	(71) 6000
	おたり振興公社（サンテインおたり内）	大字中小谷丙2504番地9	(82) 3053
	梅池山荘	大字千国乙12883番地1	(83) 3113
	雨飾荘	大字中土18926番地1	(85) 1607
	ケアハウス いわかがみ	大字北小谷1717番地	(71) 6611
	‘S’ ウェルネスクラブ小谷	〃	(71) 6622
	複合拠点施設おたりつぐら	大字中小谷丙2958番地	(82) 3071
	沓掛古民家	大字千国乙832番地4	
	大北農協おたり支所	大字千国乙10351番地6	(82) 2003
	南小谷郵便局	大字中小谷丙85番地	(82) 2206
	中土郵便局	大字中土7301番地	(85) 1336
	北小谷郵便局	大字北小谷1850番地7	(85) 1142
	JR東日本 南小谷駅	大字千国乙10356番地	(82) 2034

小谷村村勢要覧資料集 —2023—

小 谷 村

〒399-9494

長野県北安曇郡小谷村大字中小谷丙131

☎0261-82-2001

ホームページアドレス <https://www.vill.otari.nagano.jp>

印刷：有限会社 北辰印刷



小谷村キャラクター
たりたり

